

平成 18 年  
山梨県観光客動態調査結果



## 目 次

### 第 1 部 観光客動態調査

1. 調査目的.....	1
2. 調査期間.....	1
3. 調査方法.....	1
4. 調査分析項目.....	2
5. 調査分析項目.....	3
6. 調査結果の概要.....	5
(1) 平成 18 年観光客数 .....	7
(2) 平成 18 年宿泊客数 .....	7
(3) 平成 18 年日帰り客数.....	7
(4) 平成 18 年居住地別観光客実人数.....	7
(5) 平成 18 年観光消費額.....	7
(6) 平成 18 年 本県観光の概要.....	8
7. 調査結果.....	14
(1) 平成 18 年観光客数 .....	14
(2) 平成 18 年宿泊客数 .....	17
(3) 圏域別観光客数及び宿泊客数.....	19
(3) 平成 18 年観光消費額.....	29

### 第 2 部 観光客アンケート調査

1. 調査の概要 .....	31
2. 観光客の特性、動態状況の分析 .....	32
(1) 本県観光客の全体像.....	32
(2) 属性（性別・年代）別の観光客の特徴.....	48
(3) 圏域別の観光客の特徴.....	52

### 参考資料..... 59

1. 観光客数調査票 .....	59
2. 宿泊客数調査票 .....	60
3. 観光客アンケート調査票.....	61



# 第 1 部 観光客動態調査



## 1. 調査目的

山梨県観光客動態調査（以下、「本調査」という）は、観光客の旅行ニーズや行動パターンが多様化する中で、本県観光客の実態をよりの確に把握することにより、今後の観光施策や観光関係者の事業展開の基礎資料に供することを目的とする。

## 2. 調査期間

平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日

## 3. 調査方法

本県観光客の実態をよりの確に把握するため、「全国観光統計基準」（社団法人日本観光協会 平成 8 年策定）に基づいて調査を実施し、分析を行った。

なお、単位未満は四捨五入しているため、内訳の合計が総計と一致しない場合がある。

### ①観光客数調査、宿泊数調査

県内の観光客施設及び宿泊施設に対して調査票を送付し、月別の観光客数を把握した。

### ②観光客アンケート調査

四季を通じて県内の主な観光地点において、観光客の行動パターンや観光消費額等の実態について対面聞き取り方式により調査した。

図表 1 調査対象

項目	調査内容
観光客数調査	・ 県内の観光地点 771地点 【データ利用調査】 ・ 高速道路及び県営有料道路利用状況調査 ・ 道路交通センサス ・ 警察本部発表山系別登山者数 ・ 入湯税調査
宿泊客数調査	・ 県内の宿泊施設 1,573施設
アンケート調査	・ 対面聞き取り方式 3,489サンプル

#### 4. 調査分析項目

調査分析項目は次のとおりである。

図表 2 調査分析項目

項目	分析内容
観光客数	実人数（延べ人数）
（外国人観光客数）	実人数（延べ人数）
宿泊客数	実人数（延べ人数）
（外国人宿泊客数）	実人数（延べ人数）
観光消費額	県内総消費額 1人当たり消費額（実人数ベース） 県外・県内宿泊客消費額 県外・県内日帰り客消費額 消費額内訳
観光動態	居住地 平均訪問観光地点数（県外・県内） 平均宿泊数（県外・県内） 性別・年齢      利用交通手段 同行人数      グループ形態 観光目的      観光情報入手手段 観光消費の実態 観光地の満足度      等



## 5. 調査分析項目

本調査では、県内を5つの圏域（峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部）に分類し、圏域毎の観光客の動向分析を行う。

なお、市町村合併の進展に伴い、圏域の分類を見直すこととした。本調査では、特に断りがない場合には、新分類による分析結果を示す。

図表3 旧圏域分類

圏域名	所在市町村	
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺 芸術の森・武田神社周辺 広河原・芦安温泉周辺 楡形山・果実郷周辺 釜無川沿岸	甲府市（湯村、塩部、上帯那、下帯那、高成町、黒平、竹日向）、旧敷島町 甲府市（上記地区以外） 旧芦安村 旧八田村、旧白根町、旧楡形町 旧竜王町、昭和町、旧玉穂町、旧田富町、旧若草町、旧甲西町
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺 勝沼ぶどう郷周辺 西沢渓谷・フルーツ公園周辺 石和温泉・果実郷周辺 風土記の丘周辺	旧塩山市 旧勝沼町、旧大和村 山梨市（旧山梨市、旧牧丘町、旧三富村） 旧春日居町、旧石和町、旧御坂町、旧一宮町 旧八代町、旧境川村、旧中道町、旧芦川村、旧豊富村
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺 早川周辺 峡南北部 峡南南部	身延町（旧下部町、旧身延町、旧中富町） 早川町 市川三郷町（旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町）、増穂町、鰍沢町 南部町（旧南部町、旧富沢町）
峡北圏域	八ヶ岳高原周辺 金峰・みずがき周辺 甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺 茅ヶ岳周辺	旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧小淵沢町 旧須玉町 韮崎市、旧白州町、旧武川村 旧双葉町、旧明野村
富士・東部圏域	富士山五合目 富士吉田・河口湖・三つ峠周辺 本栖湖・精進湖・西湖周辺 山中湖・忍野周辺 大月・北都留 桂川・道志川周辺	富士吉田市、旧河口湖町、旧勝山村 旧上九一色村、旧足和田村、鳴沢村 忍野村、山中湖村 大月市、旧上野原町、小菅村、丹波山村 都留市、旧秋山村、道志村、西桂町

図表4 新圏域分類

圏域名	所在市町村	
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺 芸術の森・武田神社周辺 広河原・芦安温泉周辺 楡形山・果実郷周辺 釜無川沿岸 風土記の丘周辺	甲府市（湯村、塩部、上帯那、下帯那、高成町、黒平、竹日向） 旧敷島町 甲府市（上記地区以外） 旧芦安村 旧八田村、旧白根町、旧楡形町 旧竜王町、旧双葉町、昭和町、旧玉穂町、旧田富町、旧若草町、旧甲西町 旧中道町、旧豊富村
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺 勝沼ぶどう郷周辺 西沢渓谷・フルーツ公園周辺 石和温泉・果実郷周辺	旧塩山市 旧勝沼町、旧大和村 山梨市（旧山梨市、旧牧丘町、旧三富村） 笛吹市（旧春日居町、旧石和町、旧御坂町、旧一宮町、旧八代町、旧境川村、旧芦川村）
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺 早川周辺 峡南北部 峡南南部	身延町（旧下部町、旧身延町、旧中富町） 早川町 市川三郷町（旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町）、増穂町、鰍沢町 南部町（旧南部町、旧富沢町）
峡北圏域	八ヶ岳高原周辺 金峰・みずがき周辺 甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺 茅ヶ岳周辺	旧高根町、旧長坂町、旧大泉村、旧小淵沢町 旧須玉町 韮崎市、旧白州町、旧武川村 旧明野村
富士・東部圏域	富士山五合目 富士吉田・河口湖・三つ峠周辺 本栖湖・精進湖・西湖周辺 山中湖・忍野周辺 大月・北都留 桂川・道志川周辺	富士吉田市、旧河口湖町、旧勝山村 旧上九一色村、旧足和田村、鳴沢村 忍野村、山中湖村 大月市、旧上野原町、小菅村、丹波山村 都留市、旧秋山村、道志村、西桂町

図表 5 新分類による圏域位置図

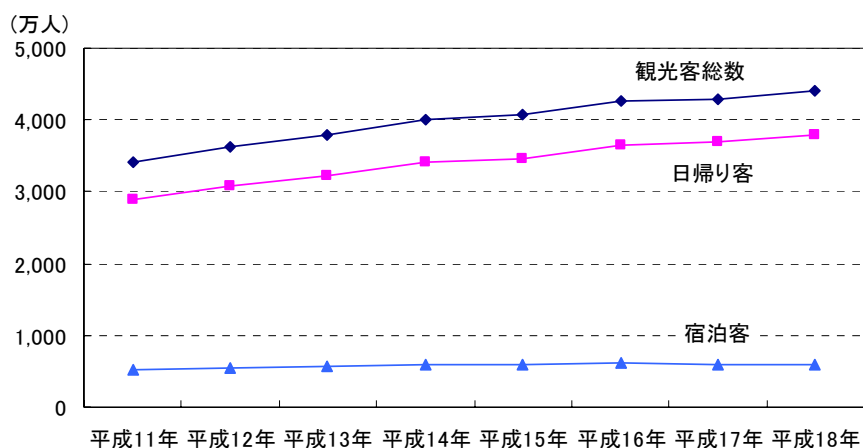


## 6. 調査結果の概要

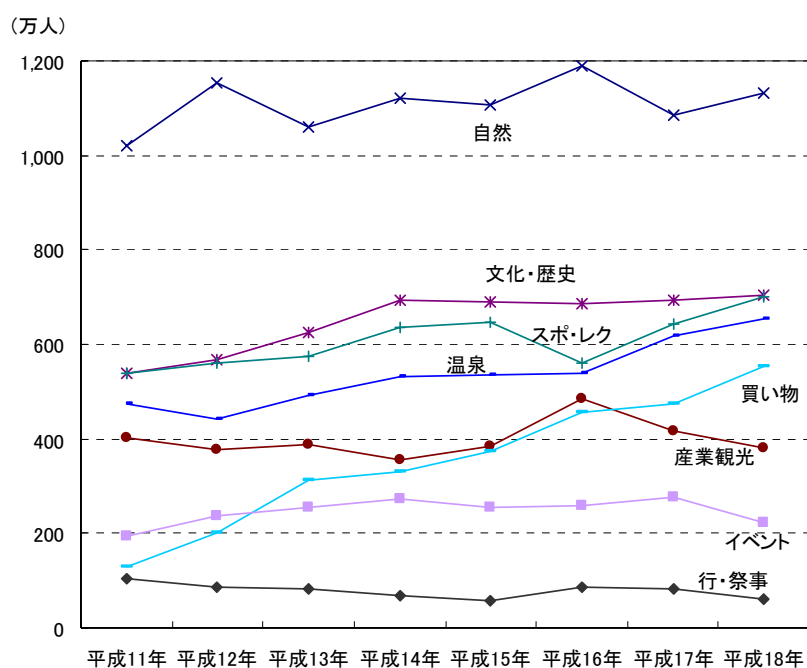
図表6 平成18年観光客実人数の概況（旧圏域分類による）

（単位：千人，％）

項目	年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年		増減数	対前年比	
										構成比			
観光客総実人数		34,038	36,299	37,910	40,108	40,641	42,668	42,848	44,040	100.0	1,193	102.8	
日帰り・宿泊の別	日帰り客	28,810	30,759	32,328	34,240	34,692	36,590	36,868	38,004	86.3	1,136	103.1	
	宿泊客	5,228	5,540	5,583	5,868	5,949	6,078	5,980	6,037	13.7	57	100.9	
	宿泊施設別	ホテル・旅館	3,224	3,530	3,599	3,820	3,718	3,876	4,051	4,027	66.7	-23	99.4
		民営宿泊施設	1,130	1,257	1,240	1,156	1,416	1,368	1,205	1,300	21.5	95	107.9
		ユースホステル	6	5	4	5	4	5	7	5	0.1	-2	67.5
		社会教育施設	63	125	110	183	120	131	110	76	1.3	-34	68.9
		公共宿泊施設	233	206	243	250	263	228	160	186	3.1	25	115.8
		キャンプ場	572	416	387	455	428	470	447	443	7.3	-4	99.1
		宿泊圏域別	峡中	717	681	650	687	695	621	616	614	10.2	-2
	峡東		960	982	1,079	1,029	1,027	1,029	1,099	1,107	18.3	8	100.7
	峡南		273	252	272	313	278	272	306	296	4.9	-10	96.8
峡北	832		870	791	847	888	805	761	749	12.4	-12	98.4	
	富士・東部	2,440	2,755	2,790	2,991	3,061	3,351	3,198	3,270	54.2	72	102.3	
居住地別	県外客	23,348	24,524	25,772	24,072	25,798	30,813	30,886	28,815	65.4	-2,070	93.3	
	県内客	10,690	11,776	12,139	16,035	14,843	11,855	11,962	15,225	34.6	3,263	127.3	
季節別	春（3～5月）	8,125	8,439	8,870	9,388	9,332	9,644	9,927	10,010	22.7	83	100.8	
	夏（6～8月）	11,425	12,327	13,047	13,680	13,858	14,411	14,408	14,690	33.4	282	102.0	
	秋（9～11月）	9,397	10,584	10,927	11,554	11,949	12,073	12,435	12,855	29.2	420	103.4	
	冬（1,2,12月）	5,091	4,949	5,066	5,486	5,502	6,539	6,077	6,485	14.7	408	106.7	
圏域別	峡中	7,325	7,973	8,176	8,656	8,313	8,795	8,956	9,214	20.9	258	102.9	
	峡東	6,282	6,422	6,814	6,573	6,792	7,267	7,673	7,898	17.9	225	102.9	
	峡南	2,261	2,402	2,426	2,537	3,005	2,548	2,661	2,664	6.1	3	100.1	
	峡北	3,894	4,465	5,782	6,297	6,701	6,767	7,267	7,599	17.3	331	104.6	
	富士・東部	14,277	15,038	14,713	16,045	15,830	17,291	16,290	16,667	37.8	376	102.3	
観光目的別	自然	10,195	11,545	10,595	11,208	11,051	11,889	10,852	11,313	25.7	462	104.3	
	文化・歴史	5,389	5,693	6,252	6,944	6,893	6,871	6,937	7,040	16.0	103	101.5	
	産業観光	4,012	3,780	3,893	3,545	3,834	4,860	4,161	3,805	8.6	-356	91.5	
	スポ・レク	5,399	5,606	5,741	6,374	6,464	5,617	6,417	6,995	15.9	579	109.0	
	温泉	4,742	4,425	4,908	5,319	5,369	5,384	6,164	6,530	14.8	366	105.9	
	買い物	1,295	2,011	3,142	3,321	3,742	4,564	4,728	5,518	12.5	790	116.7	
	行・祭事	1,051	851	835	665	585	878	812	598	1.4	-214	73.7	
	イベント	1,956	2,387	2,544	2,732	2,557	2,604	2,778	2,240	5.1	-538	80.6	
観光消費総額(億円)		2,848	3,054	3,105	3,219	3,542	3,775	3,739	3,939	-	200	105.3	
(1人当たり観光消費額(円))		(8,366)	(8,412)	(8,190)	(8,025)	(8,716)	(8,848)	(8,727)	(8,945)	-	(218)	102.5	



図表7 目的別観光客実人数の推移



図表8 平成18年観光客実人数の概況（新圏域分類による）

(単位:千人, %)

項目	年	平成17年	平成18年		増減数	対前年比
				構成比		
観光客総実人数		42,848	44,040	100.0	1,193	102.8
峡中		9,660	9,974	22.6	314	103.3
峡東		7,343	7,549	17.1	207	102.8
峡南		2,661	2,664	6.1	3	100.1
峡北		6,893	7,218	16.4	325	104.7
富士・東部		16,290	16,635	37.8	344	102.1
宿泊客総実人数		5,980	6,037	100.0	57	100.9
峡中		631	633	10.5	3	100.4
峡東		1,094	1,102	18.3	7	100.7
峡南		306	296	4.9	-10	96.8
峡北		751	735	12.2	-16	97.9
富士・東部		3,198	3,270	54.2	72	102.3

**(1) 平成 18 年観光客数**

- ①観光客実人数 4,404 万人 (対前年比 102.8%)
- ②平均訪問観光地点数 1.42 地点 (県外客 1.50 地点、県内客 1.24 地点)

**(2) 平成 18 年宿泊客数**

- ①宿泊客実人数 604 万人 (対前年比 100.9%)
- ②平均宿泊数 1.36 泊 (県外客 1.37 泊、県内客 1.20 泊)

**(3) 平成 18 年日帰り客数**

(「日帰り客数」 = 「観光客数」 - 「宿泊客数」)

- 日帰り観光客実人数 3,800 万人 (対前年比 103.1%)

**(4) 平成 18 年居住地別観光客実人数**

- ①県外客実人数 288 万人 (対前年比 93.3%)
- ②県内客実人数 152 万人 (対前年比 127.3%)

**(5) 平成 18 年観光消費額**

- ①観光消費総額 3,939 億円 (対前年比 105.3%)
- ②1人当たり平均消費額 8,945 円 (対前年比 102.5%)

## (6) 平成 18 年 本県観光の概要

### ① 動態動向

平成 18 年の山梨県における観光客数は、実人数で 4,404 万人となり、平成 17 年の 4,285 万人と比べ 119 万人 (2.8 ポイント) 増加した。(図表 9)

5 圏域別 (図表 9-1) では、富士・東部が 1,663 万人で最も多く、県内全体の 37.8% を占めている。次いで峡中が 997 万人 (22.6%)、峡東が 755 万人 (17.1%)、峡北が 722 万人 (16.4%)、峡南が 722 万人 (6.1%) となっている。前年との比較で伸び率が最も高かったのは峡北の 4.7 ポイントで、次いで峡中の 3.3 ポイント、峡東の 2.8 ポイントと続き、いずれの圏域でも前年を上回った。

本調査の対象期間は、NHK の大河ドラマ「風林火山」の放映開始前であるため、その影響は限定的ではあるものの、年後半を中心に、北杜市の風林火山館や武田神社、恵林寺及びそれらの周辺で観光客の増加がみられた。また、富士山の世界遺産登録の機運の盛り上がりに加え、トイレなどの環境整備が進んだことから、夏休み期間中の富士山登山者数が大幅に増加した。一方で、首都圏など各地で新たな温泉掘削が進んでいる影響などから、県内の既存の日帰り公共温泉施設は全般的に客数が伸び悩んでいる。

月別 (図表 9-2) にみると、8 月が 722 万人で最も多く、年間の 16.4% を占めている。次いで 10 月が 445 万人 (10.1%)、9 月が 411 万人 (9.3%) などと続く。最も少ない月は 12 月の 205 万人 (4.7%) であった。

7 月後半の大雨の影響で交通機関の不通や、花や果物の生育に遅れがみられ、夏場の観光客の出足に影響した。特に、県道南アルプス公園線は土砂崩落による不通が続き、南アルプスへの登山客を中心に大きな影響があったほか、峡北地域でも中京方面からの観光客や長野方面への立ち寄り客などの減少がみられた。しかし、秋以降は平年よりも気温が高い傾向が続き、観光客数を回復する地域が多かった。

観光の目的を分類別 (図表 9-3) に割合で見ると、「自然」が 25.7% で最も高く、次いで「文化・歴史」(16.0%)、「スポーツ・レクリエーション」(15.9%)、「温泉」(14.8%)、「買い物」(12.5%) などが続いている。

梅雨明けが遅れたことで、昇仙峡、南アルプス方面、八ヶ岳山麓及び東部地域など、自然景観やキャンプなどのアウトドアを楽しむ観光施設などの観光客数が減少した。道の駅は総体的には客数の増加が続いているものの、立地や施設内容によっては落ち込む施設も出始めている。

平成 18 年の宿泊客実人数は 604 万人で、前年の 598 万人より 6 万人 (0.9 ポイント) の増加となった (図表 10)。

## ②月別の概要

### ■1月

1月の降水量は平年並みかやや少なかったものの、前半は曇りの日が多く、下旬初めには東部・富士五湖で大雪となった。しかし、その後は再び冬型の気圧配置となって晴れた日が多かった。

1月の観光客は、前年よりも12万人（5.5ポイント）多い235万人であった。また宿泊客は、前年より0.1万人（0.4ポイント）減の29万人であった。

### ■2月

期間の前半は低温、後半は一転して高温となった。日照時間は平年より少なく、月の初めと終わりにまとまった雨となったことから、月降水量は平年の2倍以上であった。

2月の観光客は、前年よりも2.7万人（1.3ポイント）少ない209万人であった。また宿泊客は、前年より1万人（3.6ポイント）減の27万人となった。

### ■3月

月半ばに冬型の気圧配置が強まり各地で強風となったものの、一時的で、気温は平年を上回ることが多かった。気温も全般的に高めであった。

3月の観光客は、前年よりも14万人（5.7ポイント）多い261万人であった。一方、宿泊客は、前年より2.4万人（5.8ポイント）減の39万人となった。

### ■4月

短い周期で低気圧や前線が通過し、晴れの日が長続きせず、月平均気温は多くの地点で平年より低かった。日照時間も少なく、降水量がやや多かった。

4月の観光客は、前年よりも9.5万人（2.7ポイント）少ない343万人であった。また宿泊客は、前年より4万人（8.5ポイント）減の41万人となった。

### ■5月

ゴールデンウィーク期間中は概ね天候に恵まれたが、それ以降は前線の影響により天気がぐずつき日照時間は平年より少なかった。月の日照時間も平年よりかなり少なかったが、平均気温は若干高めで降水量も少なめであった。

5月の観光客は、前年よりも4万人（1.0ポイント）多い397万人であった。また宿泊客は、前年より2万人（3.7ポイント）増の55万人となった。

### ■6月

前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、月の前半は寒気の影響で気温が低かった。梅雨入りはほぼ平年並みであったが、梅雨時期としては降水量がかなり少なかった。

6月の観光客は、前年に比べ5.6万人（1.7ポイント）多い337万人であった。また宿泊客は、前年より0.4万人（1.1ポイント）減の39万人となった。

#### ■7月

梅雨前線が本州付近に停滞したため、曇りや雨の日が多く、梅雨明けも平年比で10日、前年比では12日遅い、7月30日であった。気温はほぼ平年並みであったものの、日照時間が少なく、降水量も東部・富士五湖地方を除いて平年よりも多かった。

7月の観光客は、前年よりも3.6万人（4.8ポイント）少ない410万人であった。また宿泊客は、前年より2万人（2.8ポイント）減の64万人となった。

#### ■8月

太平洋高気圧の勢力が強く、晴れて暑い日が多かった。気温は八ヶ岳山麓や富士北麓で平年より高くなり、甲府で最高気温が35℃を越えたのは9日間に及んだ。降水量は平年並みで、峡北地域及び峡南地域では少な目であった。

8月の観光客は、前年よりも26万人（3.8ポイント）多い722万人であった。また宿泊客は、前年より4万人（3.4ポイント）増の122万人となった。

#### ■9月

高気圧に覆われて晴れの日が続く時期と、低気圧や前線の影響で曇りや雨となる時期が繰り返された。中旬の前線や、下旬の低気圧にもなってまとまった量の雨となったものの、秋雨前線の停滞は長続きせず、降水量は平年を下回る所が多く、気温もほぼ平年並となった。

9月の観光客は、前年よりも4.3万人（1.0ポイント）少ない411万人であった。また宿泊客は、前年より1.3万人（2.3ポイント）減の53万人となった。

#### ■10月

月を通して強い寒気の南下はなく、中旬を中心に高気圧に覆われ晴れて暖かい日が多くなり、甲府では10月としては観測史上3番目の高温を記録したほか、全県的に気温が高かった。上旬には低気圧の影響で東部を中心に大雨となるなど、東部・富士五湖方面では降水量が平年よりも多かったものの、その他は平年並みの降水量であった。

10月の観光客は、前年よりも37万人（9.0ポイント）多い445万人であった。また宿泊客は、前年より4.8万人（10.2ポイント）増の52万人となった。

#### ■11月

上旬は移動性高気圧に覆われ、晴れて暖かい日が多かった。中旬はほぼ平年並の気温となったが日々の気温の変動が大きく、一時的に冬型の気圧配置となり上空に寒気が入り



気温が下がる日もあった。下旬は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。

月平均気温は、平年よりやや高く、日照時間は、やや少なかった。

11月の観光客は、前年よりも95万人（2.3ポイント）多い430万人であった。また宿泊客は、前年より4.2万人（10.0ポイント）増の46万人となった。

## ■12月

気温の高い日が多かったが、南岸を通る低気圧や前線の影響を受け、曇りや雨の日が多く、日照時間は平年を下回った。特に26日から27日にかけて、低気圧の影響により、多い所で100mmを超える大雨となり、月降水量は平年よりもかなり多くなった。また、甲府では12月29日に初雪を観測した（平年より4日、昨年より24日遅かった）。

12月の観光客は、前年に比べ31万人（18.1ポイント）多い205万人であった。また宿泊客は、前年より1.6万人（4.7ポイント）増の35万人となった。

（資料：甲府地方気象台「山梨県の気象・地震概況」）

### ③各圏域の概要

#### ■ 峡中圏域

平成 18 年の観光客数は 997 万人で、前年同期に比べ 31 万人、3.3 ポイント増加した。最も観光客数が多い地域は芸術の森・武田神社周辺で 424 万人、次いで昇仙峡・湯村温泉周辺が 375 万人などとなっている。

前年比では、道の駅とよとみが好調だった「風土記の丘周辺」が 15.1 ポイント（5 万人）増、新たな農産物直売所や赤坂台総合公園などの客数が増加した「釜無川沿岸」が 8.5 ポイント（8 万人）増、武田神社の参拝者が大幅に増加した「芸術の森・武田神社周辺」が 8.1 ポイント増などとなっている。一方で、夏休み期間に入ってからの大雨や梅雨明けの遅れなどによって「広河原・芦安温泉周辺」、「楡形山・果実郷周辺」及び「昇仙峡・湯村温泉周辺」など自然景観などを楽しむ観光客が多い地域では、観光客数が前年を下回った。

宿泊客数は 63 万人で、前年比で 0.3 万人（0.4 ポイント）増加している。全般的には増加した地域が多いものの、「広河原・芦安温泉」及び「昇仙峡・湯村温泉周辺」の減少も大きいことから、全体としては微増であった。

#### ■ 峡東圏域

平成 18 年の観光客数は 755 万人で、前年と比べ 21 万人（2.8 ポイント）の増加となった。

観光客数が最も多い「石和温泉・果実郷周辺」の観光客は 359 万人であるが、集客のメインである石和温泉の温泉客が微増であったほか、17 年秋開館の県立博物館の純増分などがあったものの、花火大会が平日開催（前年は日曜日）となったことや、国道のバイパス開通によって御坂のぶどう狩りの集客が落ちていることなどから、全体では 0.6 ポイントの減少となった。

それ以外の地域は前年よりも観光客数が増加し、特に日帰り温泉施設などが好調であった「西沢溪谷・フルーツ公園周辺」では 11.6 ポイントの大幅な増加となった。

宿泊客数は 110 万人で、前年同期比で 0.7 万人（0.7 ポイント）の微増となった。宿泊客数は石和温泉・果実郷周辺が圧倒的に多く、圏域全体の 86.1%を占めている。

#### ■ 峡南圏域

平成 18 年の観光客数は 266 万人で、前年と比べ 0.3 万人（0.1 ポイント）とわずかながら増加した。

圏域内で観光客数が多いのは「身延山・下部温泉周辺」の 144 万で、特に久遠寺では新法主就任などで参拝客が増加した。それ以外の地域は全て減少し、特に県道南アルプス公園線の通行止めが続いた「早川周辺」の落ち込みが大きかった。

宿泊客数は 30 万人で、前年と比べ 3.2 ポイント減少した。最も宿泊客が多い「身延山・

下部温泉周辺」は微増となったものの、「早川周辺」が 9.6 ポイント（1 万人）の減少となったことが大きく影響している。

#### ■ 峡北圏域

平成 18 年の観光客数は 722 万人で、前年と比べ 33 万人（4.7 ポイント）増加した。

圏域内で最も観光客が多いのは「八ヶ岳高原周辺」で、圏域内観光客数の 72.5%を占めている。また同地域は全県の観光地域のなかで、「富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺」に次いで観光客数が多い地域となっている。

圏域全般に、天候に恵まれたゴールデンウィーク期間は好調であったものの、7 月末の大雨により長野県内の中央道が不通になったことなどから中京方面からの集客や長野方面への立ち寄り客が減少するなど、年前半を中心に集客が伸び悩んだ。しかし、8 月以降持ち直し、特に道の駅こぶちざわや、9 月に開館した風林火山館などで集客が伸びた。

一方、宿泊客数は 73 万人で、前年比 1.6 万人（2.1 ポイント）の減少であった。夏休み前半の悪天候などが影響していると考えられる。

#### ■ 富士・東部圏域

平成 18 年の観光客数は 1,663 万人で、前年比では 34 万人（2.1 ポイント）増加した。

圏域内では富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺が 620 万人と最も多く、県内全観光地域の中でも 14.1%を占めている。同地域は、新アトラクションが導入された遊園地や道の駅などの集客が伸びたことなどにより、観光客数が 23 万人（3.9 ポイント）増加した。

また、富士山の世界遺産登録への機運の盛り上がりや、トイレ・山小屋などの環境改善が進んだことから、富士山への登山者が大幅に増加した。

一方、「山中湖・忍野周辺」は、天候の影響で花の都公園などの観光客が減少したことに加え、日帰り温泉施設も集客が伸び悩んだことから、15 万人（3.9 ポイント）の減少となった。

宿泊客数は 327 万人で、前年より 7 万人（2.3 ポイント）増加した。同圏域の宿泊客数は全県の 54.2%と過半数を占めている。またさらに、圏域内宿泊客数の 53.1%が「富士山・河口湖・三ツ峠周辺」であり、観光客数、宿泊客数ともに極めて高い集客力を示している。

## 7. 調査結果

### (1) 平成18年観光客数

平成18年1月～12月までの観光客数（実人数）は4,404万人となり、前年の4,285万人と比べて119万人の増加となった。

図表9 平成18年 観光客月別一覧表（実人数）

（単位：人）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計	(H17)	対前年比	
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	169,866	118,782	171,744	241,369	362,189	165,700	178,624	448,251	296,345	542,521	959,876	98,281	3,753,548	3,840,657	97.7%
	芸術の森・武田神社周辺	241,942	301,157	311,227	332,557	510,538	305,851	295,741	505,787	357,207	416,011	446,661	212,712	4,237,391	3,920,518	108.1%
	広河原・芦安温泉周辺	416	332	396	2,309	10,326	45,358	72,259	93,749	51,895	56,908	1,675	1,089	336,712	369,371	91.2%
	櫛形山・果実郷周辺	6,860	13,002	8,186	25,123	52,255	45,757	17,013	38,883	17,684	21,836	25,334	17,138	289,071	298,958	96.7%
	釜無川沿岸	43,004	146,882	53,842	88,429	68,341	89,125	62,783	77,231	72,050	162,643	66,567	46,451	977,348	900,422	108.5%
	風土記の丘周辺	19,703	19,602	25,549	30,461	40,209	48,404	38,897	38,221	32,636	36,308	30,408	19,830	380,228	330,258	115.1%
	小計	481,791	599,757	570,944	720,248	1,043,858	700,195	665,317	1,202,122	827,817	1,236,227	1,530,521	395,501	9,974,298	9,660,184	103.3%
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	18,145	31,249	40,636	48,730	40,118	59,152	48,778	55,841	64,007	57,086	58,494	40,423	562,659	520,824	108.0%
	勝沼ぶどう郷周辺	46,764	47,241	67,441	98,898	91,938	95,194	126,075	355,861	333,863	226,526	99,518	63,508	1,652,827	1,647,470	100.3%
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	58,351	72,026	120,716	141,521	138,643	389,374	129,362	174,609	154,720	159,605	139,622	69,590	1,748,139	1,567,000	111.6%
	石和温泉・果実郷周辺	205,397	143,838	178,621	375,305	183,556	229,765	361,079	748,933	432,474	363,828	224,286	138,713	3,585,795	3,607,382	99.4%
	小計	328,657	294,354	407,414	664,454	454,255	773,485	665,294	1,335,244	985,064	807,045	521,920	312,234	7,549,420	7,342,676	102.8%
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺	114,976	52,434	133,105	271,640	160,059	100,598	92,253	100,326	74,233	124,790	150,821	66,834	1,442,069	1,360,428	106.0%
	早川周辺	1,515	1,464	2,082	2,871	18,024	3,303	7,038	11,030	3,568	3,515	6,526	1,738	62,674	72,208	86.8%
	峡南北部	38,459	36,493	46,400	97,382	53,513	44,873	48,142	161,236	47,768	47,389	66,202	38,642	726,499	769,961	94.4%
	峡南南部	23,935	21,168	26,364	54,030	35,191	25,690	28,793	107,507	27,972	28,439	30,538	22,861	432,488	458,472	94.3%
	小計	178,885	111,559	207,951	425,923	266,787	174,464	176,226	380,099	153,541	204,133	254,087	130,075	2,663,730	2,661,069	100.1%
峡北圏域	八ヶ岳高原周辺	290,792	238,920	300,693	348,507	523,436	393,345	552,269	941,100	495,136	470,851	398,764	279,842	5,233,655	4,959,803	105.5%
	金峰・みずがき周辺	7,941	8,546	11,167	20,249	36,238	25,123	35,920	51,662	37,034	42,498	39,783	13,076	329,237	345,769	95.2%
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	47,856	50,836	62,040	118,631	106,212	73,887	142,229	224,935	104,711	138,668	93,413	55,829	1,219,247	1,156,233	105.4%
	茅ヶ岳周辺	5,645	10,745	6,560	20,414	36,941	34,631	82,703	139,357	19,638	18,645	29,396	31,319	435,994	431,326	101.1%
	小計	352,234	309,047	380,460	507,801	702,827	526,986	813,121	1,357,054	656,519	670,662	561,356	380,066	7,218,133	6,893,131	104.7%
富士・東部圏域	富士山五合目	14,699	12,509	41,133	104,301	153,680	113,975	320,020	429,597	206,533	206,972	115,580	58,890	1,777,889	1,471,616	120.8%
	富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	525,971	328,828	417,478	391,601	516,295	478,823	629,281	1,133,726	461,785	548,140	540,325	223,573	6,195,826	5,965,307	103.9%
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	190,752	169,539	197,245	193,768	274,428	202,429	303,917	502,537	266,014	248,587	228,361	179,299	2,956,876	2,990,866	98.9%
	山中湖・忍野周辺	186,956	183,591	261,410	253,661	333,645	239,797	334,691	572,212	328,673	313,550	324,014	258,701	3,590,901	3,736,182	96.1%
	大月・北都留	38,956	32,984	47,009	66,743	85,979	65,905	64,956	98,033	84,662	79,565	100,648	50,829	816,269	876,295	93.2%
	桂川・道志川周辺	48,953	44,347	78,135	102,053	138,447	92,872	130,348	207,668	136,433	132,888	123,669	61,304	1,297,117	1,250,201	103.8%
	小計	1,006,287	771,798	1,042,410	1,112,127	1,502,474	1,193,801	1,783,213	2,943,773	1,484,100	1,529,702	1,432,597	832,596	16,634,878	16,290,467	102.1%
合計	2,347,854	2,086,515	2,609,179	3,430,553	3,970,201	3,368,931	4,103,171	7,218,292	4,107,041	4,447,769	4,300,481	2,050,472	44,040,459	42,847,527	102.8%	
月別構成比	5.3%	4.7%	5.9%	7.8%	9.0%	7.7%	9.3%	16.4%	9.3%	10.1%	9.8%	4.7%	100.0%			

(H17年)	2,226,247	2,114,108	2,469,345	3,525,264	3,932,328	3,312,422	4,139,399	6,956,674	4,150,554	4,079,164	4,205,345	1,736,681	42,847,531		
対前年比	105.5%	98.7%	105.7%	97.3%	101.0%	101.7%	99.1%	103.8%	99.0%	109.0%	102.3%	118.1%	102.8%		

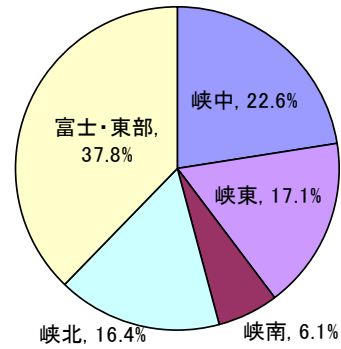
参考図表 1 平成 18 年 観光客月別一覧表 (延べ人数)

(単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計	(H17年)	対前年比	
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	239,531	167,497	242,179	340,359	510,728	233,656	251,881	632,086	417,881	765,018	1,353,537	138,588	5,292,941	5,405,395	97.9%
	芸術の森・武田神社周辺	341,166	424,667	438,867	468,944	719,918	431,285	417,029	713,218	503,703	586,624	629,844	299,949	5,975,214	5,517,793	108.3%
	広河原・芦安温泉周辺	586	468	558	3,256	14,561	63,960	101,893	132,197	73,178	80,247	2,362	1,536	474,802	519,860	91.3%
	櫛形山・果実郷周辺	9,673	18,334	11,543	35,427	73,686	64,523	23,990	54,830	24,936	30,792	35,724	24,166	407,624	420,759	96.9%
	釜無川沿岸	60,640	207,121	75,924	124,695	96,369	125,677	88,532	108,905	101,599	229,345	93,867	88,501	1,378,175	1,267,266	108.8%
	風土記の丘周辺	27,783	27,641	36,027	42,953	56,700	68,255	54,849	53,896	46,020	51,199	42,879	27,962	536,164	473,956	113.1%
小計	679,379	845,728	805,098	1,015,634	1,471,962	987,356	938,174	1,695,132	1,167,317	1,743,225	2,158,213	557,702	14,064,920	13,605,029	103.4%	
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	25,587	44,065	57,301	68,715	56,571	83,411	68,782	78,743	90,258	80,498	82,484	57,001	793,416	733,013	108.2%
	勝沼ぶどう郷周辺	65,942	66,616	95,099	139,458	129,643	134,234	177,781	501,806	470,786	319,428	140,332	89,554	2,330,679	2,318,673	100.5%
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	82,281	101,565	170,224	199,561	195,503	549,062	182,415	246,219	218,173	225,062	196,883	98,130	2,465,078	2,205,416	111.8%
	石和温泉・果実郷周辺	289,634	202,828	251,877	529,224	258,836	323,995	509,164	1,056,083	609,838	513,040	316,269	195,601	5,056,389	5,067,938	99.8%
	小計	463,444	415,074	574,501	936,958	640,553	1,090,702	938,142	1,882,851	1,389,055	1,138,028	735,968	440,286	10,645,562	10,325,040	103.1%
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺	162,129	73,938	187,694	383,044	225,702	141,855	130,087	141,471	104,677	175,968	212,675	94,244	2,033,484	1,914,688	106.2%
	早川周辺	2,136	2,065	2,936	4,048	25,416	4,658	9,925	15,553	5,032	4,957	9,202	2,451	88,379	101,627	87.0%
	峡南北部	54,232	51,460	65,429	137,320	75,460	63,276	67,886	227,361	67,358	66,824	93,353	54,490	1,024,449	1,083,657	94.5%
	峡南南部	33,751	29,849	37,176	76,189	49,623	36,226	40,602	151,597	39,444	40,103	43,062	32,236	609,858	645,260	94.5%
	小計	252,248	157,312	293,235	600,601	376,201	246,015	248,500	535,982	216,511	287,852	358,292	183,421	3,756,170	3,745,232	100.3%
峡北圏域	八ヶ岳高原周辺	410,051	336,905	424,012	491,436	738,106	554,662	778,764	1,327,061	698,200	663,955	562,304	394,610	7,380,066	6,980,498	105.7%
	金峰・みずがき周辺	11,198	12,051	15,747	28,553	51,100	35,426	50,652	72,849	52,222	59,927	56,099	18,439	464,263	486,640	95.4%
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	67,482	71,684	87,483	167,284	149,771	104,189	200,559	317,184	147,654	195,538	131,723	78,726	1,719,277	1,627,301	105.7%
	茅ヶ岳周辺	7,960	15,152	9,251	28,786	52,091	48,834	116,621	196,510	27,692	26,291	41,452	44,163	614,803	607,055	101.3%
	小計	496,691	435,792	536,493	716,059	991,068	743,111	1,146,596	1,913,604	925,768	945,711	791,578	535,938	10,178,409	9,701,494	104.9%
富士・東部圏域	富士山五合目	20,727	17,639	58,003	147,077	216,706	160,718	451,265	605,782	291,235	291,855	162,981	83,042	2,507,030	2,071,171	121.0%
	富士吉田・河口湖・三ヶ峠周辺	741,681	463,686	588,693	552,203	728,036	675,196	887,359	1,598,685	651,171	772,941	761,921	315,264	8,736,836	8,395,659	104.1%
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	268,982	239,070	278,138	273,235	386,976	285,448	428,558	708,635	375,111	350,536	322,016	252,832	4,169,537	4,209,388	99.1%
	山中湖・忍野周辺	263,630	258,885	368,618	357,692	470,479	338,142	471,953	806,885	463,467	442,142	456,898	364,798	5,063,589	5,258,355	96.3%
	大月・北都留	54,933	46,511	66,288	94,115	121,241	92,934	91,596	138,238	119,383	112,196	141,925	71,675	1,151,035	1,233,309	93.3%
	桂川・道志川周辺	69,029	62,535	110,179	143,906	195,226	130,961	183,806	292,836	192,386	187,387	174,387	86,446	1,829,084	1,759,552	104.0%
	小計	1,418,982	1,088,326	1,469,919	1,568,228	2,118,664	1,683,399	2,514,537	4,151,061	2,092,753	2,157,057	2,020,128	1,174,057	23,457,111	22,927,434	102.3%
合計	3,310,744	2,942,232	3,679,246	4,837,480	5,598,448	4,750,583	5,785,949	10,178,630	5,791,404	6,271,873	6,064,179	2,891,404	62,102,172	60,304,229	103.0%	
月別構成比	5.3%	4.7%	5.9%	7.8%	9.0%	7.7%	9.3%	16.4%	9.3%	10.1%	9.8%	4.7%	100.0%			
(H17年)	3,133,251	2,975,426	3,475,393	4,961,506	5,534,416	4,661,950	5,825,849	9,790,923	5,841,550	5,741,072	5,918,663	2,444,230	60,304,229			
対前年比	105.7%	98.9%	105.9%	97.5%	101.2%	101.9%	99.3%	104.0%	99.1%	109.2%	102.5%	118.3%	103.0%			

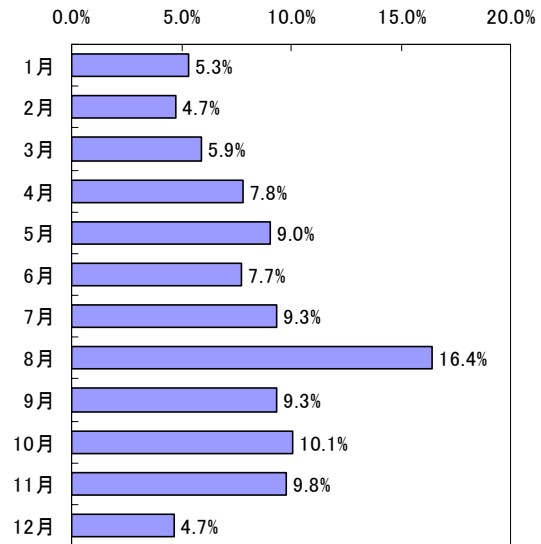
図表 9-1 圏域別観光客の割合

項目	観光客数(人)	構成比(%)
峡中	9,974,298	22.6%
峡東	7,549,420	17.1%
峡南	2,663,730	6.1%
峡北	7,218,133	16.4%
富士・東部	16,634,878	37.8%
合計	44,040,459	100.0%



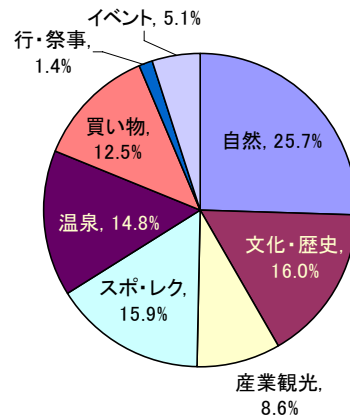
図表 9-2 月別観光客の割合

項目	観光客数(人)	構成比(%)
1月	2,347,854	5.3%
2月	2,086,515	4.7%
3月	2,609,179	5.9%
4月	3,430,553	7.8%
5月	3,970,201	9.0%
6月	3,368,931	7.7%
7月	4,103,171	9.3%
8月	7,218,292	16.4%
9月	4,107,041	9.3%
10月	4,447,769	10.1%
11月	4,300,481	9.8%
12月	2,050,472	4.7%
年合計	44,040,459	100.0%



図表 9-3 観光分類別観光客の割合

項目	観光客数(人)	構成比(%)
自然	11,313,442	25.7%
文化・歴史	7,040,013	16.0%
産業観光	3,805,111	8.6%
スポ・レク	6,995,324	15.9%
温泉	6,530,305	14.8%
買い物	5,518,015	12.5%
行・祭事	597,885	1.4%
イベント	2,240,364	5.1%



(2) 平成 18 年宿泊客数

平成 18 年 1 月～12 月の宿泊客数は 604 万人となり、598 万人であった前年と比べて、0.9 ポイント増加した。

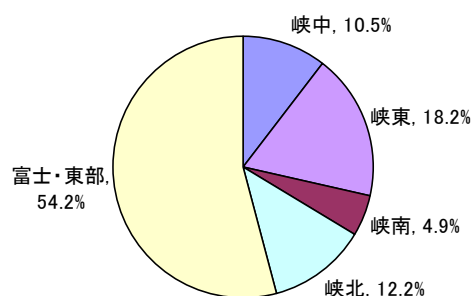
図表 10 平成 18 年 宿泊客月別一覧表 (実人数)

(単位：人)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	(H17年)	前年比(%)
峡中圏域	昇仙峡・湯村温泉周辺	10,281	9,630	12,592	11,936	14,135	13,019	16,979	23,191	15,896	18,063	20,889	18,259	184,870	192,584	96.0
	芸術の森・武田神社周辺	22,805	22,997	28,579	26,875	27,892	20,605	25,899	36,412	24,323	28,841	27,790	24,557	317,575	308,263	103.0
	広河原・芦安温泉周辺	620	569	1,094	1,193	1,716	1,489	5,900	12,228	4,318	3,319	1,883	1,105	35,434	38,745	91.5
	楡形山・果実郷周辺	1,365	1,380	1,788	1,875	2,825	1,946	3,434	6,215	2,589	2,701	2,282	1,723	30,123	30,057	100.2
	釜無川沿岸	4,391	4,521	4,889	4,614	5,121	3,921	5,400	7,677	4,439	4,584	5,525	4,871	59,953	56,226	106.6
	風土記の丘周辺	328	269	402	415	547	397	576	980	471	414	398	332	5,529	5,011	110.3
	小計	39,790	39,366	49,344	46,908	52,236	41,377	58,188	86,703	52,036	57,922	58,767	50,847	633,484	630,886	100.4
峡東圏域	大菩薩・恵林寺周辺	2,299	2,439	2,683	2,772	3,290	2,724	2,805	10,379	2,794	3,313	2,808	2,615	40,921	40,108	102.0
	勝沼ぶどう郷周辺	1,018	952	1,355	1,802	2,674	1,672	3,563	6,298	2,632	2,420	2,096	1,467	27,949	28,505	98.0
	西沢渓谷・フルーツ公園周辺	5,067	4,547	6,268	6,398	6,916	5,502	8,072	11,072	6,527	8,533	9,085	6,114	84,101	84,835	99.1
	石和温泉・果実郷周辺	70,048	66,532	78,636	75,970	65,544	70,646	76,396	106,268	78,236	86,672	94,292	79,591	948,831	940,949	100.8
	小計	78,432	74,470	88,942	86,942	78,424	80,544	90,836	134,017	90,189	100,938	108,281	89,787	1,101,802	1,094,397	100.7
峡南圏域	身延山・下部温泉周辺	9,687	7,817	10,330	12,898	15,812	15,339	14,860	19,637	12,039	13,248	16,167	9,171	157,005	156,052	100.6
	早川周辺	5,116	4,695	4,919	4,805	14,969	5,485	10,089	13,461	10,315	12,321	8,894	3,901	98,970	109,464	90.4
	峡南北部	505	543	778	1,650	2,107	1,017	2,430	4,997	2,073	1,936	2,549	1,095	21,680	21,637	100.2
	峡南南部	850	640	729	1,107	1,679	1,287	2,309	4,462	1,492	1,700	1,313	1,181	18,749	18,894	99.2
	小計	16,158	13,695	16,756	20,460	34,567	23,128	29,688	42,557	25,919	29,205	28,923	15,348	296,404	306,047	96.8
峡北圏域	八ヶ岳高原周辺	20,935	16,730	23,684	26,016	52,841	32,102	61,214	153,331	46,403	42,231	36,057	25,194	536,738	539,744	99.4
	金峰・みずがき周辺	4,477	4,227	4,907	6,133	6,981	6,734	8,659	12,705	7,876	8,777	8,221	4,554	84,251	88,893	94.8
	甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	3,037	3,617	6,188	4,708	9,256	4,296	15,876	30,465	7,290	7,631	4,705	3,677	100,746	101,797	99.0
	茅ヶ岳周辺	354	119	293	497	1,415	589	1,537	4,337	1,380	1,147	792	433	12,893	20,158	64.0
	小計	28,803	24,693	35,072	37,354	70,493	43,721	87,286	200,838	62,949	59,786	49,775	33,858	734,628	750,592	97.9
富士・東部圏域	富士山・河口湖・三つ峠周辺	82,057	78,644	130,625	117,420	134,712	102,341	178,859	302,166	183,990	179,656	140,210	104,315	1,734,995	1,658,028	104.6
	本栖湖・精進湖・西湖周辺	9,667	9,079	20,230	28,463	51,402	25,053	67,513	141,638	36,743	25,029	16,368	11,350	442,535	450,986	98.1
	山中湖・忍野周辺	31,834	19,819	40,517	66,185	96,291	55,487	88,149	237,478	54,041	51,681	47,899	36,887	826,268	824,785	100.2
	大月・北都留	4,829	6,423	6,507	5,982	11,979	6,242	12,933	22,123	9,102	8,055	7,193	5,890	107,258	106,537	100.7
	桂川・道志川周辺	2,204	2,808	3,391	4,796	18,553	7,430	28,168	54,047	17,517	9,614	6,576	4,251	159,355	157,758	101.0
	小計	130,591	116,773	201,270	222,846	312,937	196,553	375,622	757,452	301,393	274,035	218,246	162,693	3,270,411	3,198,094	102.3
合計		293,774	268,997	391,384	414,510	548,657	385,323	641,620	1,221,567	532,486	521,886	463,992	352,533	6,036,729	5,980,016	100.9
月別構成比(%)		4.9	4.5	6.5	6.9	9.1	6.4	10.6	20.2	8.8	8.6	7.7	5.8	100.0		
(H17年)		294,844	279,056	415,669	453,081	529,023	389,787	659,843	1,181,765	544,994	473,452	421,639	336,863	5,980,016		
対前年比(%)		99.6	96.4	94.2	91.5	103.7	98.9	97.2	103.4	97.7	110.2	110.0	104.7	100.9		

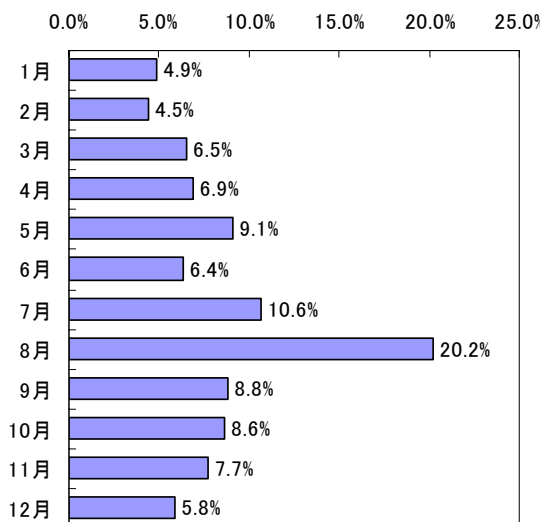
図表 10-1 圏域別宿泊客の割合

圏域名	宿泊客数(人)	構成比(%)
峡中	633,484	10.5%
峡東	1,101,802	18.2%
峡南	296,404	4.9%
峡北	734,628	12.2%
富士・東部	3,270,411	54.2%
合計	6,036,729	100.0%



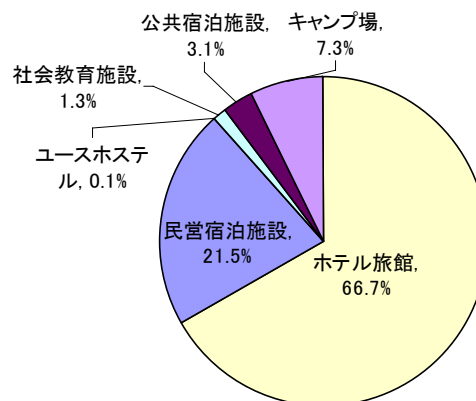
図表 10-2 月別宿泊客の割合

項目	宿泊客数(人)	構成比(%)
1月	293,774	4.9%
2月	268,997	4.5%
3月	391,384	6.5%
4月	414,510	6.9%
5月	548,657	9.1%
6月	385,323	6.4%
7月	641,620	10.6%
8月	1,221,567	20.2%
9月	532,486	8.8%
10月	521,886	8.6%
11月	463,992	7.7%
12月	352,533	5.8%
年合計	6,036,729	100.0%



図表 10-3 宿泊施設別宿泊客の割合

分類名	宿泊客数(人)	構成比(%)
①ホテル旅館	4,027,453	66.7%
②民営宿泊施設	1,300,349	21.5%
③ユースホステル	4,510	0.1%
④社会教育施設	75,938	1.3%
⑤公共宿泊施設	185,665	3.1%
⑥キャンプ場	442,811	7.3%
合計	6,036,726	100.0%





### (3) 圏域別観光客数及び宿泊客数

#### ① 峡中圏域

図表 11 峡中圏域 観光客実人数及び宿泊客実人数

峡中圏域		観光客実人数	宿泊客実人数
昇仙峡・湯村温泉周辺	H18	3,753,548	184,870
	H17	3,840,657	192,584
	対前年比	97.7	96.0
芸術の森・武田神社周辺	H18	4,237,391	317,575
	H17	3,920,518	308,263
	対前年比	108.1	103.0
広河原・芦安温泉周辺	H18	336,712	35,434
	H17	369,371	38,745
	対前年比	91.2	91.5
櫛形山・果実郷周辺	H18	289,071	30,123
	H17	298,958	30,057
	対前年比	96.7	100.2
釜無川沿岸	H18	977,348	59,953
	H17	900,422	56,226
	対前年比	108.5	106.6
風土記の丘周辺	H18	380,228	5,529
	H17	330,258	5,011
	対前年比	115.1	110.3
小計	H18	9,974,298	633,484
	H17	9,660,184	630,886
	対前年比	103.3	100.4

平成 18 年の観光客の実人数は 997 万人で、前年より 3.3 ポイント増加している。

圏域で最も観光客数が多い地域は「芸術の森・武田神社周辺」、次いで「昇仙峡・湯村温泉周辺」、「釜無川沿岸」などとなっている。前年比で見ると、「風土記の丘周辺」が 15.1 ポイント増、「釜無川沿岸」が 8.5 ポイントなどと増加した一方で、「広河原・芦安温泉周辺」が 8.8 ポイント減、「昇仙峡・湯村温泉周辺」が 2.3 ポイント減少した。

また、宿泊客実人数は 63 万人で、前年より 0.4 ポイント増加した。

「昇仙峡・湯村温泉周辺」では、湯村温泉が全般的に微増であったものの、梅雨が長引いたことなどを受け、昇仙峡の観光客数が減少した。湯村温泉では日帰り入浴などによって温泉客そのものは増加しているものの、それが宿泊客の増加に結びつかず、地域全体としても宿泊客数は 4.0 ポイント減少した。

「芸術の森・武田神社周辺」では、最も観光客の多い武田神社の入り込みが 7% 以上増加したほか、県立科学館や愛宕山子供の国などで観光客が増加したことから、前年から 30 万人超の増加となった。

「広河原・芦安温泉周辺」の観光客数は、県道南アルプス公園線のマイカー規制の定着に加え、7月の大雨による通行規制などが加わり、集客の中心である夏季の観光客数が伸び悩んだ。温泉客も微減であったことから、観光客数、宿泊客数とも8ポイント以上の減少となった。

「櫛形山・果実峡周辺」では、まちの駅くしがたやハッピーパークなどの買い物施設の利用客は増加したものの、日帰り温泉施設の利用が伸び悩み、全体としては3.3ポイント減少した。一方、宿泊客はほぼ横ばいであった。

「釜無川沿岸」の観光客数は、平成18年5月に中央市が開設した農産物直売所の入り込みが好調（純増）であったことに加え、赤坂台総合公園などの利用者が増え、全体として8.5ポイントの増加となった。また、宿泊も6.6ポイントの増加となった。

「風土記の丘周辺」の観光客数は、最も集客の多い道の駅とよとみが順調に客数を伸ばしていることから、全体でも15.1ポイントの大幅な増加となった。

## ② 峡東圏域

図表 12 峡東圏域 観光客実人数及び宿泊客実人数

峡東圏域		観光客実人数	宿泊客実人数
大菩薩・恵林寺周辺	H18	562,659	40,921
	H17	520,824	40,108
	対前年比	108.0	102.0
勝沼ぶどう郷周辺	H18	1,652,827	27,949
	H17	1,647,470	28,505
	対前年比	100.3	98.0
西沢渓谷・フルーツ公園周辺	H18	1,748,139	84,101
	H17	1,567,000	84,835
	対前年比	111.6	99.1
石和温泉・果実郷周辺	H18	3,585,795	948,831
	H17	3,607,382	940,949
	対前年比	99.4	100.8
小計	H18	7,549,420	1,101,802
	H17	7,342,676	1,094,397
	対前年比	102.8	100.7

峡東圏域の平成 18 年の観光客の実人数は 755 万人で、前年と比べ 2.8 ポイント増えている。

観光客数が最も多いのは「石和温泉・果実郷周辺」で、前年比で増加率が最も高いのは「西沢渓谷・フルーツ公園周辺」（11.6 ポイント）であった。

また、宿泊客実人数は 110 万人で、前年よりも 0.7 ポイント増加した。

「大菩薩・恵林寺周辺」では、公共温泉施設が減少しているものの、風林火山ブームの影響が出始めたためか、年後半を中心に恵林寺周辺の物産施設などの集客が伸び、全体として 8.0 ポイントの増加となった。また宿泊客数も、前年から 2.0 ポイント増加した。

「勝沼ぶどう郷周辺」の観光客数は、最も集客の多い観光施設であるぶどうの丘で集客が伸び悩んだものの、ワイナリーが全般的に好調であったことから、全体としては 0.3 ポイントの微増となった。しかし、宿泊は他地域に流れてしまい、2.0 ポイント減少した。

「西沢渓谷・フルーツ公園周辺」の観光客数は、雁坂トンネルの通行量の減少に伴い、道の駅みとみの客数が伸び悩んだものの、民営の日帰り入浴施設を中心に、フルーツ公園周辺の観光客数が増加したことにより、前年比 11.6 ポイントの大幅な増加となった。しかし、「勝沼ぶどう郷周辺」と同様、宿泊客をつなぎ止めることができず、宿泊客数は 0.9 ポイント減少した。

「石和温泉・果実郷周辺」の観光客数は、集客のメインである石和温泉の温泉客が微増であったほか、平成17年11月に開館した県立博物館の集客増加があったものの、花火大会が平日開催（前年は日曜日）となったことや、国道のバイパス開通によって御坂のぶどう狩りの集客が落ちていることなどから、全体では0.6ポイント減少した。一方、宿泊客数は0.8ポイントの増加となった。

### ③ 峡南圏域

図表 13 峡南圏域 観光客実人数及び宿泊客実人数

峡南圏域		観光客実人数	宿泊客実人数
身延山・下部温泉周辺	H18	1,442,069	157,005
	H17	1,360,428	156,052
	対前年比	106.0	100.6
早川周辺	H18	62,674	98,970
	H17	72,208	109,464
	対前年比	86.8	90.4
峡南北部	H18	726,499	21,680
	H17	769,961	21,637
	対前年比	94.4	100.2
峡南南部	H18	432,488	18,749
	H17	458,472	18,894
	対前年比	94.3	99.2
小計	H18	2,663,730	296,404
	H17	2,661,069	306,047
	対前年比	100.1	96.8

平成 18 年の峡南圏域の観光客実人数は 266 万人で、前年と比べ 0.1 ポイント増加したが、前年に比べて増加したのは圏域内で観光客数が最も多い「身延山・下部温泉周辺」のみである。

「身延山・下部温泉周辺」の観光客数は、久遠寺の参拝客が新法主就任や暖冬の影響などによって増加したほか、富士川クラフトパーク内の道の駅でのイベント等が好調であったことなどから、全体として 6.0 ポイント増加した。宿泊客数は 0.6 ポイントの増加となったが、宿泊施設によって好不調が分かれているようである。

「早川周辺」の観光客数は、7 月の大雨による土砂崩落の影響で、県道が通行止めとなったことが響き、南アルプスの登山客が大きく減少した。温泉客は増加したものの、他の観光施設は全般的に集客が伸び悩み、全体では 13.2 ポイントの大幅な減少となった。宿泊客数も、9.6 ポイント減少した。

「峡南北部」の観光客数は、前年好調であった日帰り温泉施設が伸び悩んだほか、最も大きなイベントである神明の花火大会が前年日曜日から月曜日開催になったことなどで客数が減少したことなどから、全体で 5.6 ポイント減少した。一方、宿泊客数はほぼ横ばいであった。

「峡南南部」の観光客数は、道の駅とみぎわの利用客が増加したものの、温泉客の減少などにより、全体では 5.7 ポイントの減となった。宿泊客数は 0.8 ポイントの微

減であった。

#### ④ 峡北圏域

図表 14 峡北圏域 観光客実人数及び宿泊客実人数

峡北圏域		観光客実人数	宿泊客実人数
八ヶ岳高原周辺	H18	5,233,655	536,738
	H17	4,959,803	539,744
	対前年比	105.5	99.4
金峰・みずがき周辺	H18	329,237	84,251
	H17	345,769	88,893
	対前年比	95.2	94.8
甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺	H18	1,219,247	100,746
	H17	1,156,233	101,797
	対前年比	105.4	99.0
茅ヶ岳周辺	H18	435,994	12,893
	H17	431,326	20,158
	対前年比	101.1	64.0
小計	H18	7,218,133	734,628
	H17	6,893,131	750,592
	対前年比	104.7	97.9

平成 18 年の観光客の実人数は 722 万人で、前年と比べ 4.7 ポイント増加した。

7 月末の大雨により中央自動車道が不通となり、長野・中京方面からの観光客や首都圏から長野方面に向かう立ち寄り客が減少するなど、年初から夏にかけて観光客数は伸び悩んだが、秋以降は好天や風林火山館などの新たな観光施設の集客によって順調に客足が伸びた。

圏域内で最も観光客数が多いのは「八ヶ岳高原周辺」であり、対前年比の増加率も最も高かった。

「八ヶ岳高原周辺」の観光客数は、道の駅こぶちざわで大幅に入り込みが増加したほか、9 月の風林火山館のオープンや、11 月の冬花火などの新規イベントなどによって、秋以降を中心に観光客数が大幅に増加し、全体でも 5.5 ポイントの増加となった。一方、宿泊は、最も需要の大きい夏場の落ち込みが響き、0.6 ポイントの微減であった。

「金峰・みずがき周辺」の観光客数は、道の駅などで増加したものの、公共温泉施設などの集客が伸び悩み、全体としては 4.8 ポイントの減少となった。また宿泊も 5.2 ポイントの減少となった。

「甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺」では、前年に引き続き道の駅はくしゅうや韮崎市の温泉客が増加したことなどから、全体として 5.4 ポイント増加した。一方、宿泊客数は、1.0 ポイント減少した。

「茅ヶ岳周辺」の観光客数は、最も集約の多い観光施設であるフラワーセンターが指定管理者制度による民間企業への運営転換に伴い、大きく入り込み数が増加した。一方、もう1つの集客の柱であるサンフラワーフェスティバルは7月の悪天候によってヒマワリの生育が遅れ、客数も15%減少した。全体としては1.1ポイントの増加であった。



⑤富士・東部圏域

図表 15 富士・東部圏域 観光客実人数及び宿泊客実人数

富士・東部圏域		観光客実人数	宿泊客実人数
富士山五合目	H18	1,777,889	※富士吉田・河口湖・三つ峠周辺に含む
	H17	1,471,616	
	対前年比	120.8	
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	H18	6,195,826	1,734,995
	H17	5,965,307	1,658,028
	対前年比	103.9	104.6
本栖湖・精進湖・西湖周辺	H18	2,956,876	442,535
	H17	2,990,866	450,986
	対前年比	98.9	98.1
山中湖・忍野周辺	H18	3,590,901	826,268
	H17	3,736,182	824,785
	対前年比	96.1	100.2
大月・北都留	H18	816,269	107,258
	H17	876,295	106,537
	対前年比	93.2	100.7
桂川・道志川周辺	H18	1,297,117	159,355
	H17	1,250,201	157,758
	対前年比	103.8	101.0
小計	H18	16,634,878	3,270,411
	H17	16,290,467	3,198,094
	対前年比	102.1	102.3

平成 18 年の観光客の実人数は 1,663 万人で、前年比では 2.1 ポイント増加した。

圏域内では「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」が 620 万人で最も多く、次いで「山中湖・忍野周辺」、「本栖湖・精進湖・西湖周辺」と、富士五湖地方が続いている。

「富士山五合目」は、富士山有料道路のマイカー通行規制が、長期間にわたった前年から例年並みに短縮されたことから通行車両が増加したほか、山小屋やトイレなどの環境改善から登山者も大幅に増加したことから、20.8 ポイントの大幅な増加となった。

「富士吉田・河口湖・三つ峠周辺」の観光客数は、遊園地の新アトラクションの導入によって集客が増加したほか、道の駅などが好調であった。また、河口湖湖上祭や吉田の火祭りなどが土曜日の開催となったことから入り込みが増加し、全体として 3.9 ポイントの増加となった。一方、富士山と合わせた宿泊客数も 4.6 ポイント増加した。

「本栖湖・精進湖・西湖周辺」の観光客数は、7 月にいやしの里根場が新規オープンし、順調な集客をみせたものの、キャンプ場利用者や釣り客などの減少によって、全体としては 1.1 ポイントの微減となった。また宿泊客も 1.9 ポイント減少した。

「山中湖・忍野周辺」の観光客数は、花の都公園において集客の中心である夏場  
天候の影響によって客数が減少したほか、日帰り温泉施設なども入り込みが減少し  
ており、全体として3.9ポイントの減少となった。宿泊客は0.2ポイントの微増とな  
った。

「大月・北都留」の観光客数は、公共の日帰り温泉施設の利用者が減少したほか、  
農産物直売所などの集客も落ち込んだことなどから、全体で6.8ポイント減少した。  
宿泊客は0.7ポイントの増加であった。

「桂川・道志川周辺」の観光客数は、一部の公共温泉施設が指定管理者制度導入を  
契機に各種の入浴プログラムを充実させたことなどにより利用者が大幅に増加した  
ほか、道の駅の集客も増加してことなどから、全体で3.8ポイントの増加となった。  
また宿泊客数も1.0ポイントの増加となった。

#### (4) 平成 18 年観光消費額

本県の観光消費額を、アンケート調査に基づく 1 人あたり観光消費額単価から算出した。この結果、総消費額は 3,939 億円となり、1 人当たりの平均観光消費額は 8,945 円となった。

このうち、宿泊客による観光消費額は前年比 5.8 ポイント減の 1,381 億円であった。県外からの宿泊客の実人数はわずかに増加したものの、1 人あたり消費額が減少したことから、県外からの宿泊客による観光消費額は前年比で 6.6 ポイント減少した。

一方、日帰り客による観光消費額は 2,558 億円で、前年比で 12.5 ポイント増加した。これは、県外客の消費額単価の上昇と、県内客の観光客数の増加による。

図表 16 宿泊・日帰り別観光消費額総括表

		実人数 (人)	1人あたり 観光消費額 (円)	観光消費額 (円)	(H17) (円)	対前年比
全 体		44,040,459	8,945	393,927,826,152	373,926,018,942	105.3
宿 泊	県外客	5,789,874	23,199	134,317,235,091	143,785,424,612	93.4
	県内客	246,851	15,352	3,789,619,981	2,777,053,547	136.5
		6,036,725	22,878	138,106,855,072	146,562,478,159	94.2
日 帰 り	県外客	23,025,537	8,780	202,160,112,314	180,256,182,365	112.2
	県内客	14,978,197	3,583	53,660,858,765	47,107,358,418	113.9
		38,003,734	6,731	255,820,971,079	227,363,540,783	112.5

※全体及び宿泊・日帰りそれぞれの合計の 1 人あたり平均観光消費額は、観光消費額から実人数を除いて求めた単純平均額である。

図表 17 1 人あたり平均観光消費額の内訳

		宿泊費	飲食費	交通費	入場・ 観覧費	土産・ 買物費等	合計
宿泊客	金額(円)	10,365	4,087	3,818	905	3,722	22,897
	構成比(%)	45.3	17.8	16.7	4.0	16.2	100.0
日帰り客	金額(円)		1,775	1,455	704	2,102	6,036
	構成比(%)		29.4	24.1	11.7	34.8	100.0

※宿泊客、日帰り客とも、県外客と県内客人数比による加重平均であるため、図表 16 の 1 人あたり観光消費額とは異なる。



## 第2部

### 観光客アンケート調査による分析



## 1. 調査の概要

県内を訪れた観光客に対して、平成18年の冬・春・夏・秋のシーズンごとに県内各地の観光地点において対面聞き取り式によりアンケート調査を実施した。調査結果を集計するとともに、性別・年齢階層別等の分析をすることにより、旅行の目的や訪問先、消費額等の動態や旅行での満足度を明らかにする。

### (1) 調査日

観光地点を、

- ① 自然
- ② 文化歴史
- ③ 産業観光
- ④ スポーツ・レクリエーション
- ⑤ 温泉
- ⑥ 買い物
- ⑦ 行・祭事
- ⑧ イベント

に分類し、季節ごとに各分類1カ所ずつの調査地点を定め、県下8カ所で調査を実施した。

- 冬 : 平成18年2月13日、15日(平日調査)  
平成18年2月26日、3月4日、5日(休日調査)
- 春 : 平成18年4月29日(休日調査)  
平成18年5月2日(平日調査)  
平成18年5月4日(休日調査)
- 夏 : 平成18年8月3日(平日調査)  
平成18年8月6日(休日調査)  
平成18年8月7日(平日調査)  
平成18年8月26日(平日調査)
- 秋 : 平成18年11月3日(休日調査)  
平成18年11月11日(休日調査)  
平成18年11月16日(平日調査)

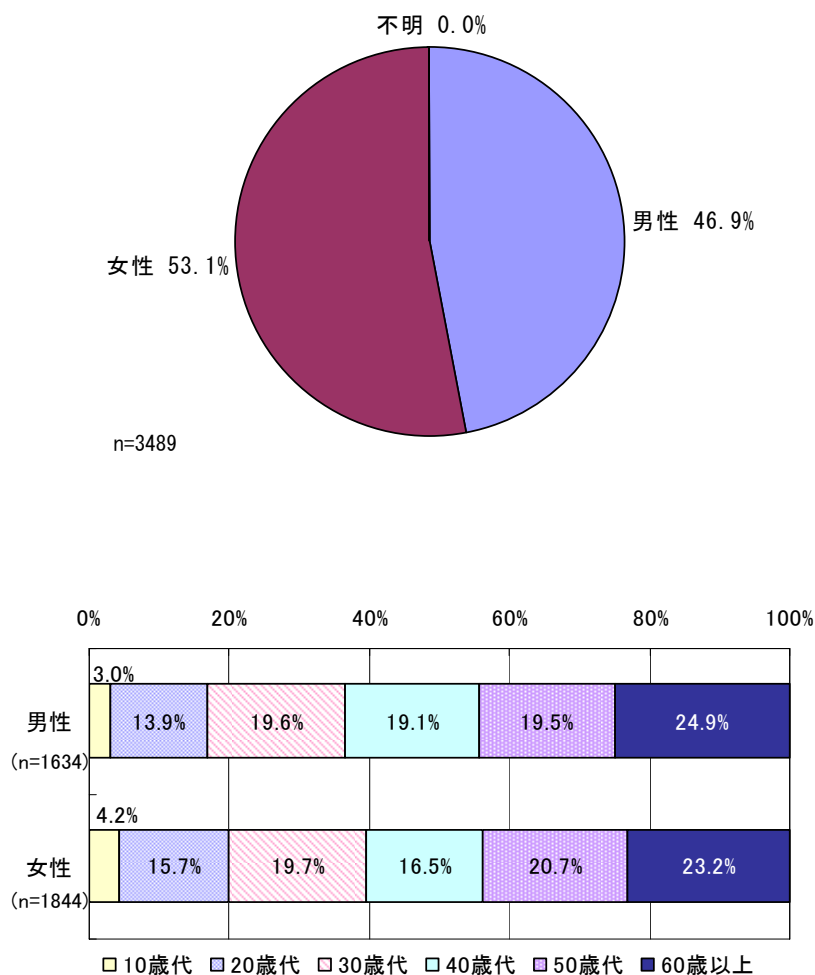
## 2. 観光客の特性、動態状況の分析

観光客アンケート調査の結果を基に、本県の観光客の全体像と、分類別の観光客の特徴を分析した。

### (1) 本県観光客の全体像

#### ① アンケート回答者の属性

本県の観光客について男女別に年齢層をみると、男性観光客は「60歳以上」が24.9%と最も多く、次いで「30歳代」(19.6%)、「50歳代」(19.5%)と続いている。女性観光客も「60歳以上」が23.2%と最も多く、「50歳代」(20.7%)、「30歳代」(19.7%)などの順となっている。

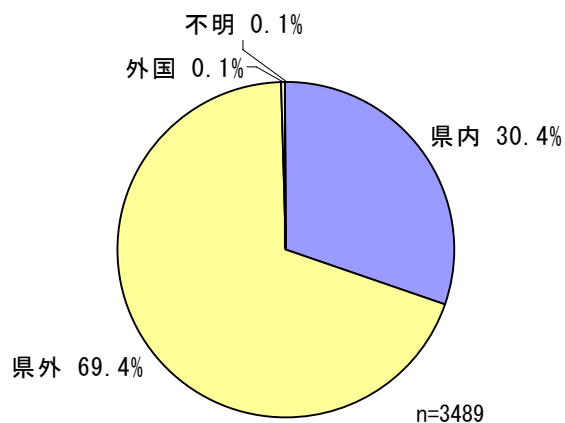


※不明を除く

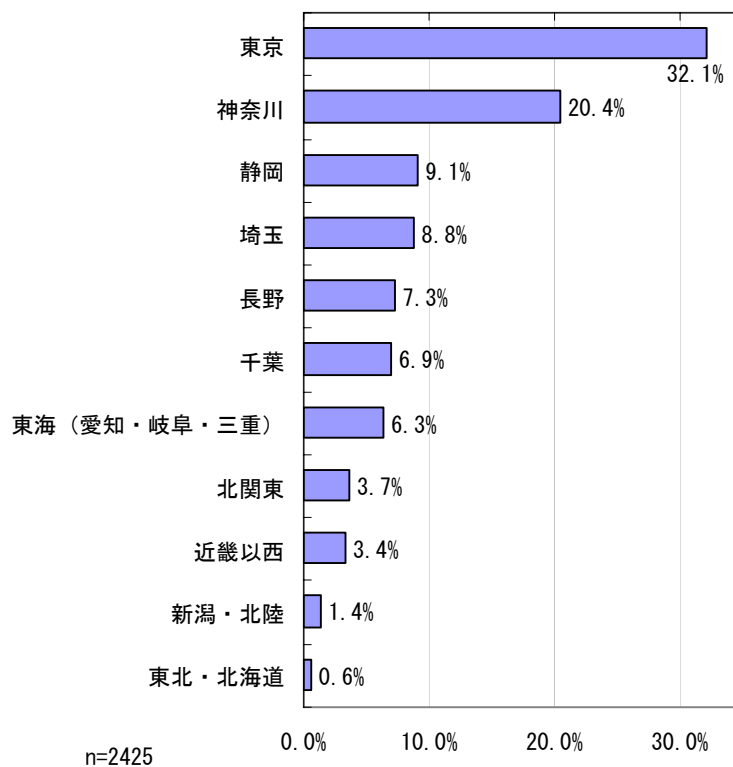


## ②観光客の居住地

観光客の居住地は、「県内」が30.4%、「県外（外国を含む）」が69.4%である。



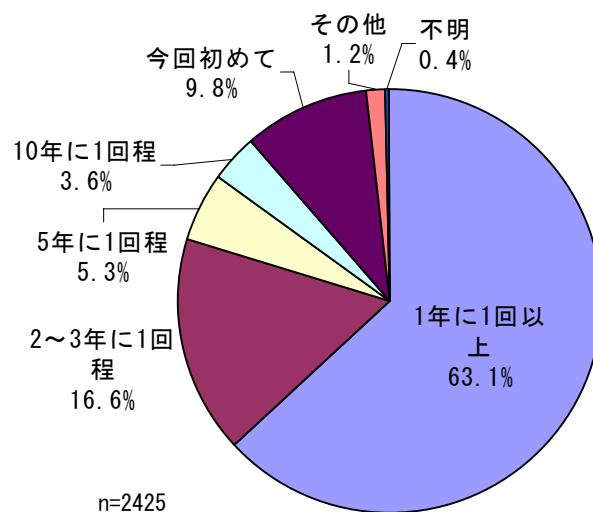
また、外国人及び不明の者を除いた県外客の居住地は、東京都(32.1%)、神奈川県(20.4%)、静岡県(9.1%)、埼玉県(8.8%)、長野県(7.3%)と、隣接する都県だけで全体の3/4を占めている。



### ③ 県外客の山梨への訪問頻度

山梨を訪れる頻度は、「1年に1回以上」が63.1%で最も多く、次いで「2～3年に1回程度」（16.6%）、「今回初めて」（9.8%）と続いている。

居住地の分布と考え合わせると、近県からのリピーター客が多いことがうかがえる。

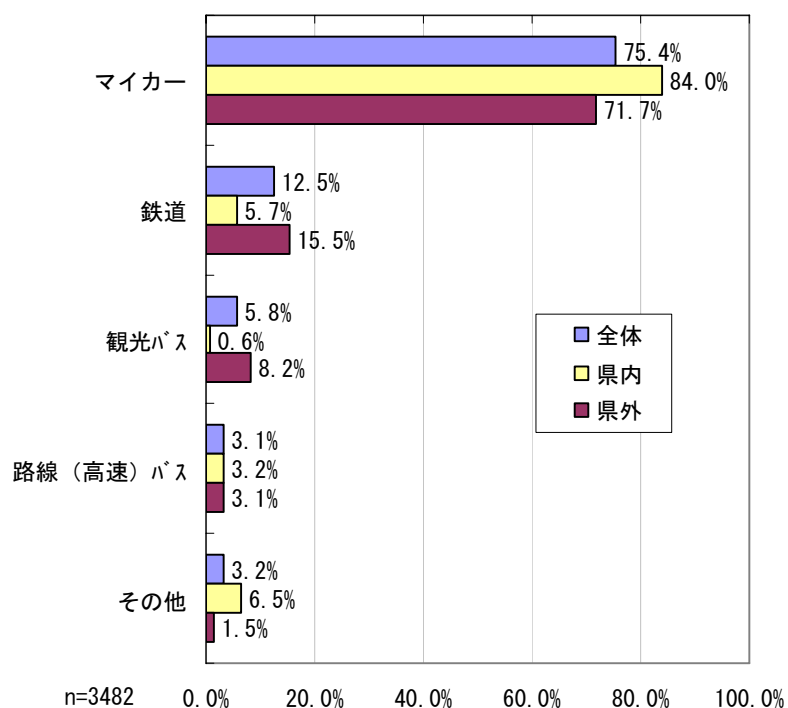


#### ④観光客の交通手段

県内・県外を含めた全体での利用交通機関は、「マイカー」(75.4%)が最も多く、次いで「鉄道」(12.5%)、「観光バス」(5.8%)となっている。

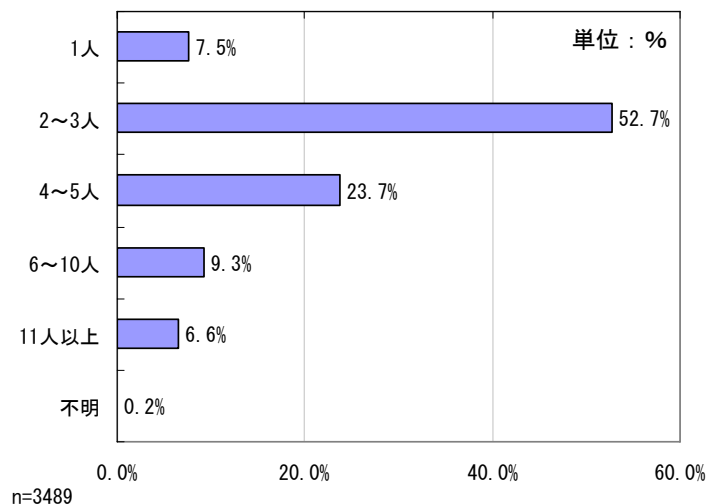
県内客では「マイカー」が84.0%となり、鉄道やバスの利用者は少ない。(県内客の「その他」(6.5%)には、徒歩や二輪車利用者が含まれると考えられる。)

一方、県外客は「マイカー」の比率が71.7%と最も高いが、「鉄道」(15.5%)や「観光バス」(8.2%)の利用者も見受けられる。

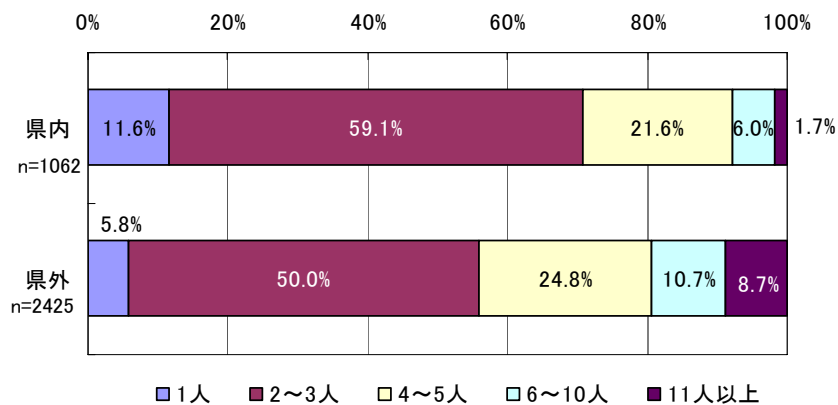


### ⑤観光客の同行人数

同行している観光客数は、「2～3人」が52.7%と最も多く、次いで「4～5人」(23.7%)などとなっており、5人以下の少人数のグループによる旅行が3/4以上を占めている。

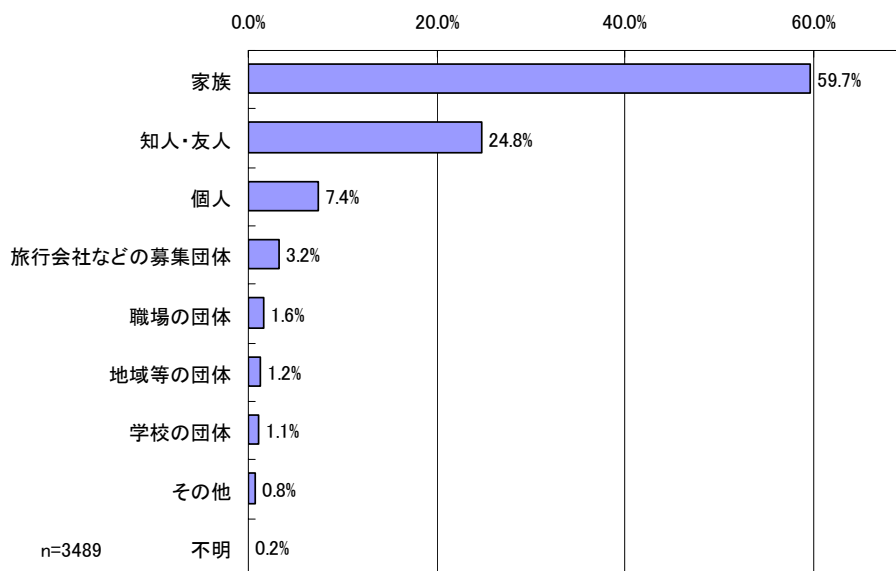


また、県内・県外別に同行人数をみると、2～5人程度のグループが多い傾向は変わらないものの、県外客では6人以上の団体の割合が多くなっている。

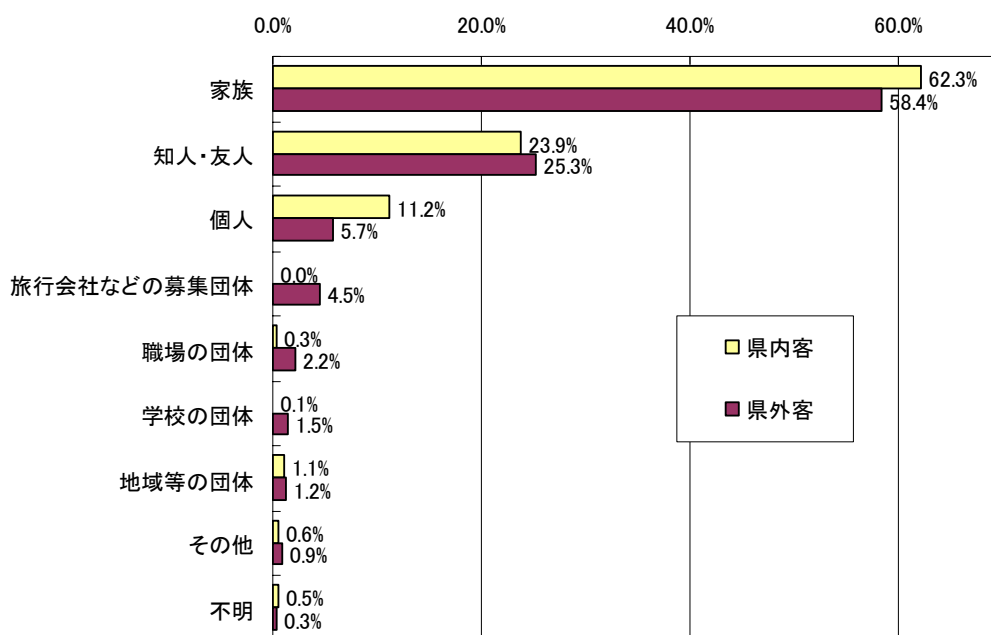


## ⑥観光客のグループ形態

本県の観光客のグループ形態では、「家族」が 59.7%で過半数を占めており、次いで「友人・知人」(24.8%)となっている。

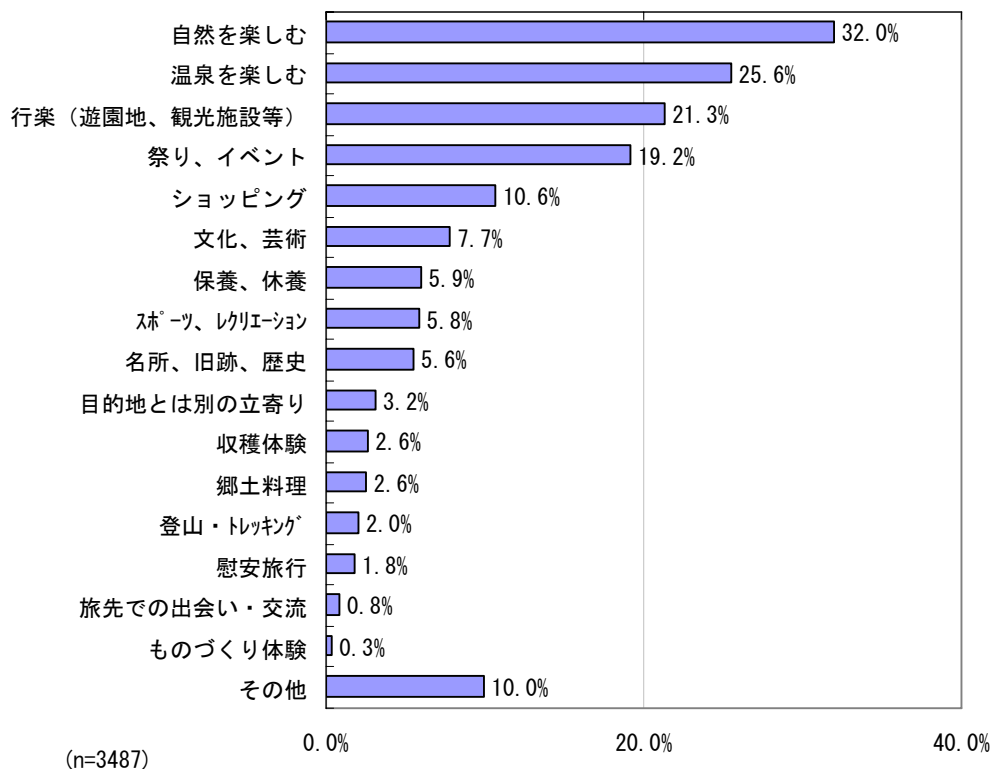


県外・県内別でも、やはり「家族」が6割前後、「知人・友人」がおよそ1/4と同じ傾向である。しかし、同行人数と同様に、県外客では「個人」旅行は少なく、各種団体旅行の割合が県内客よりも多い傾向がみられる。



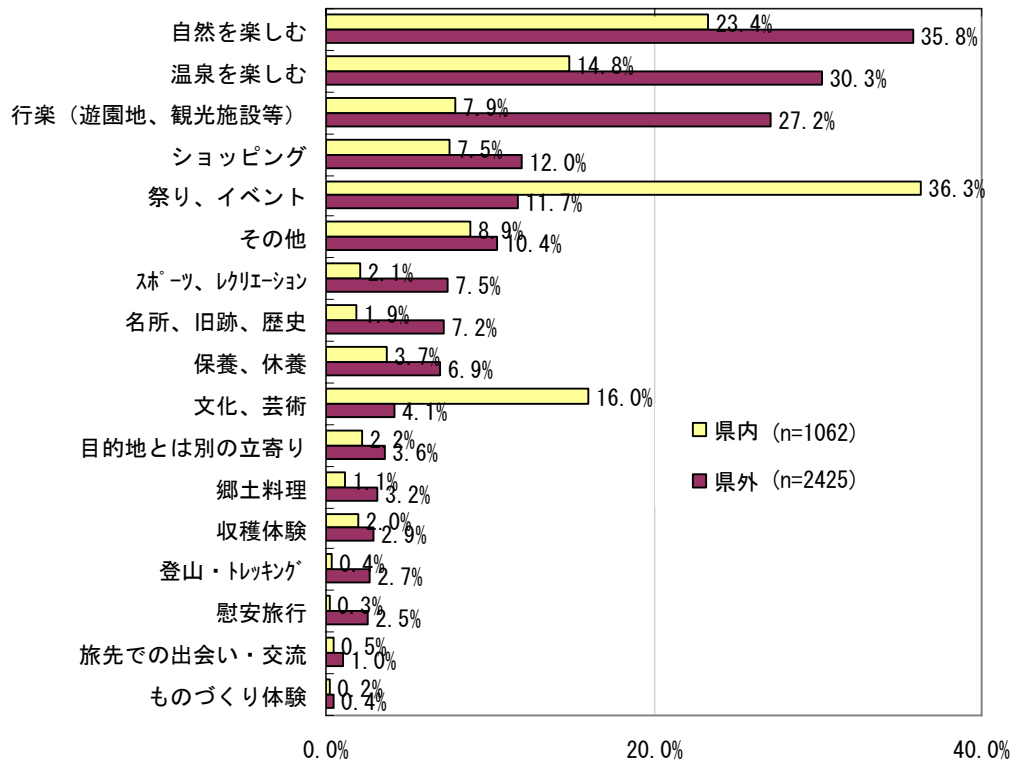
## ⑦観光客の旅行目的

旅行者の主な目的では、「自然を楽しむ」が 32.0%と最も多く、次いで「温泉を楽しむ」(25.6%)、「行楽(遊園地、観光施設等)」(21.3%) などとなっている。



\* 複数回答

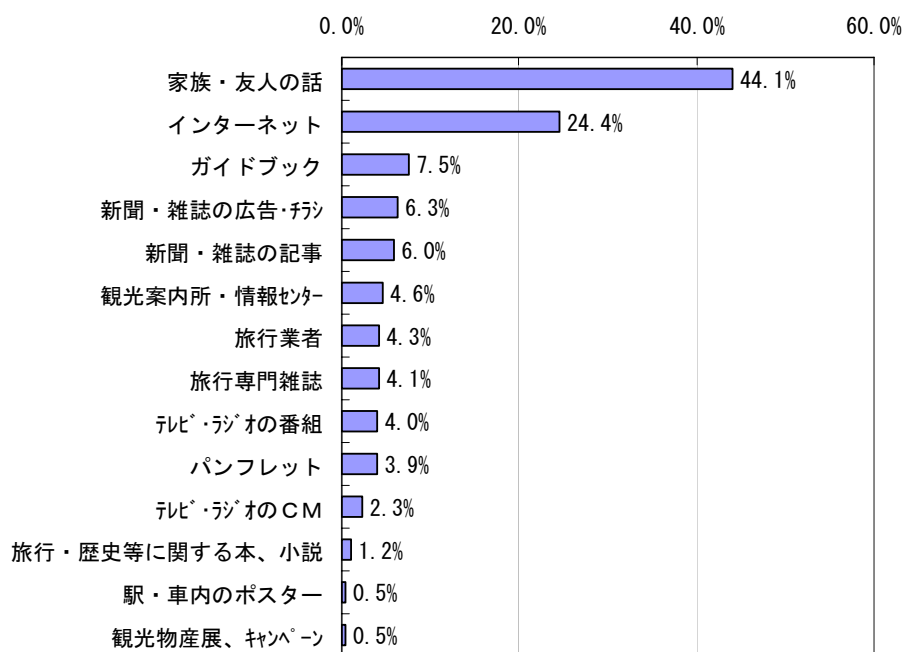
旅行の目的を県内客・県外客別にみると、県外客は全体傾向と同じく「自然を楽しむ」(35.8%)、「温泉を楽しむ」(30.3%)などの順となっているが、県内客では「温泉を楽しむ」ことを目的としている方の割合が低く(14.8%)、「祭り、イベント」が36.3%で最も多い。



\* 複数回答

## ⑧旅行計画の参考資料

観光客が旅行計画を立てる際に参考にするものとしては、「家族・友人の話」が44.1%で最も多く、次いで「インターネット」(24.4%)、「ガイドブック」(7.5%)と続いており、特にインターネットを情報収集源とする割合が増加している。

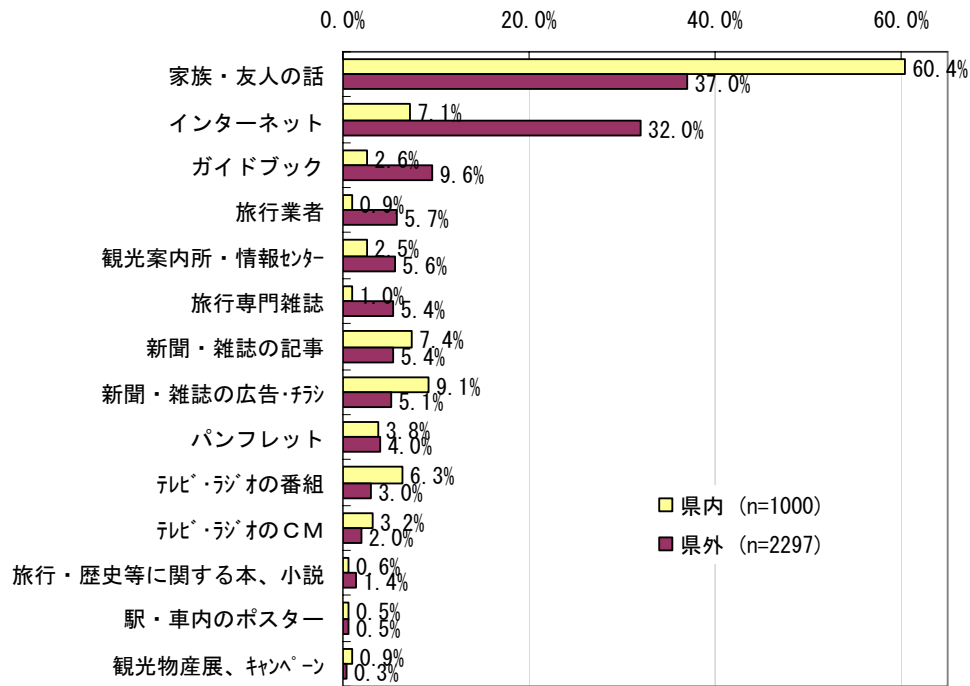


(n=3297)

\* 複数回答



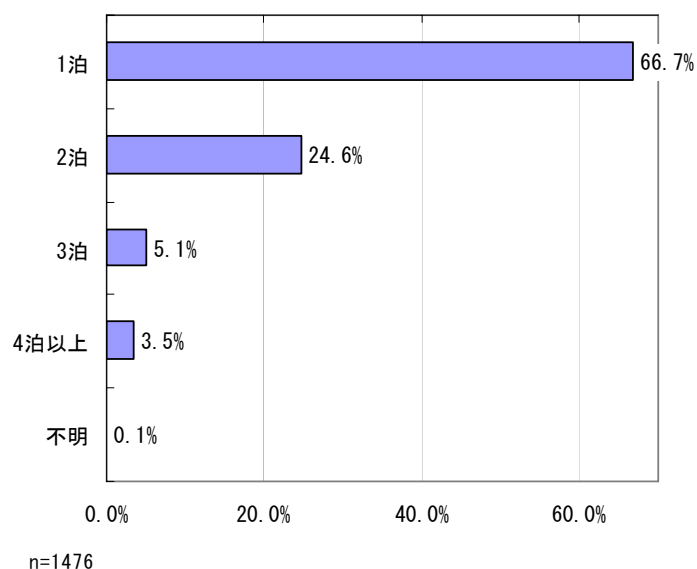
旅行計画の参考資料を県内客と県外客別にみると、県外客では「家族・友人の話」(37.0%)が最も多く、「インターネット」(32.0%)と続き、『ロコミ』と『インターネット』の二つが中心になっているが、県内客では「家族・友人の話」が60.4%と、他に比べて大きな比率となっている。



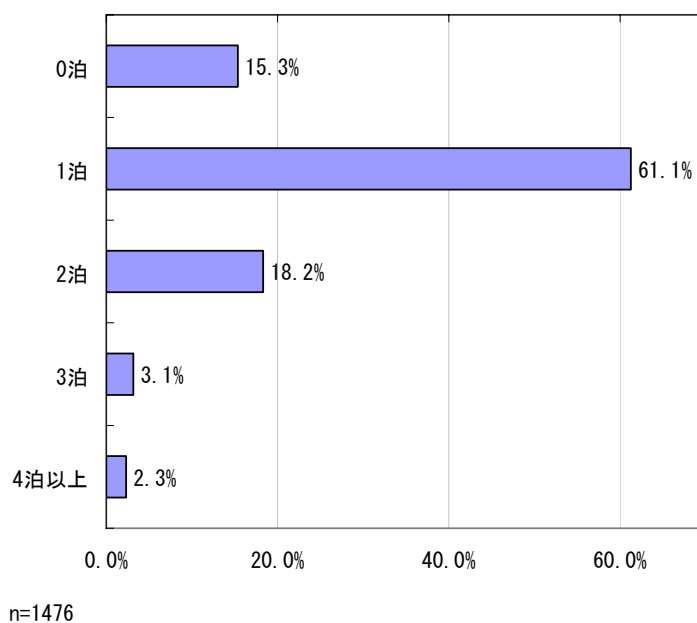
\* 複数回答

### ⑨観光客の宿泊状況

宿泊客（県外・県内とも）に対して今回の旅行の宿泊数を尋ねたところ、「1泊」が66.7%で最も多く、次いで「2泊」（24.6%）となり、「4泊以上」は3.5%であった。比較的短期間の旅行者が多いことがうかがえる。



宿泊客のうち、山梨県内への宿泊数は、「1泊」（61.1%）が最も多く、次いで「2泊」（18.2%）であるが、「0泊」（他県に宿泊）も15.3%あった。

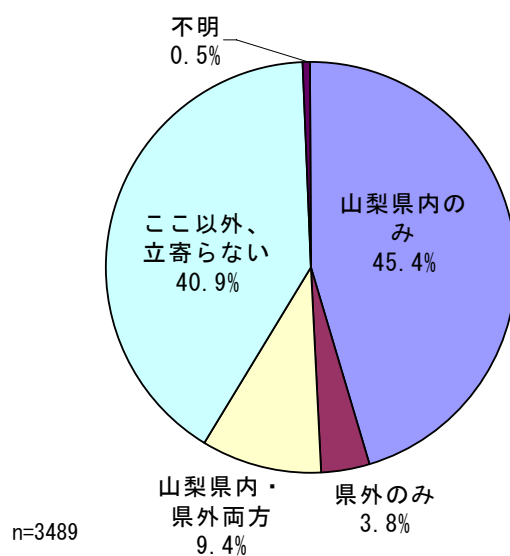


### ⑩観光客の行動パターン

観光客が、県内観光地を訪れた平均地点数は、県外からの観光客が1.50地点（前年1.48地点）、県内からの観光客は1.24地点（同1.22地点）となり、それぞれ前年よりも訪問地点数が増加した。

観光客の居住地	県外客	県内客
サンプル数	2,425人	1,062人
県内の訪問箇所数	3,638地点	1,317地点
平均訪問地点数	1.50地点	1.24地点

また、調査地点以外に、今回の旅行で立ち寄る先があるか尋ねたところ、「県内のみ立ち寄る」が45.4%で最も多くなっているが、「ここ以外は立ち寄らない」が40.9%と、特定の施設・イベント等に対象を絞った観光形態も4割を超えている。



## ⑪県内での観光消費額

本県での観光消費の実態を把握するため、観光客を「団体ツアー客」と「ツアー以外の個人・団体旅行客」に分け、それぞれの観光消費額を分析した。

また、ツアー以外の旅行客に関しては、さらに「県外からの宿泊客」、「県内からの宿泊客」、「県外からの日帰り客」、「県内からの日帰り客」の4つの属性に分け、項目別にそれぞれの平均観光消費額を求めた。

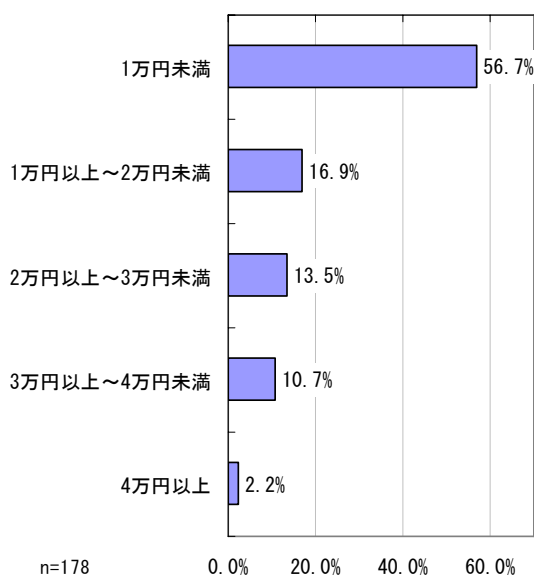
### (1) 団体ツアー

ツアー料金は「1万円未満」(56.7%)が最も多く、次いで、「1万円以上～2万円未満」(16.9%)となっている。ツアー料金の平均額は、13,242円で前年の平均14,688円から1,400円余り減少している。

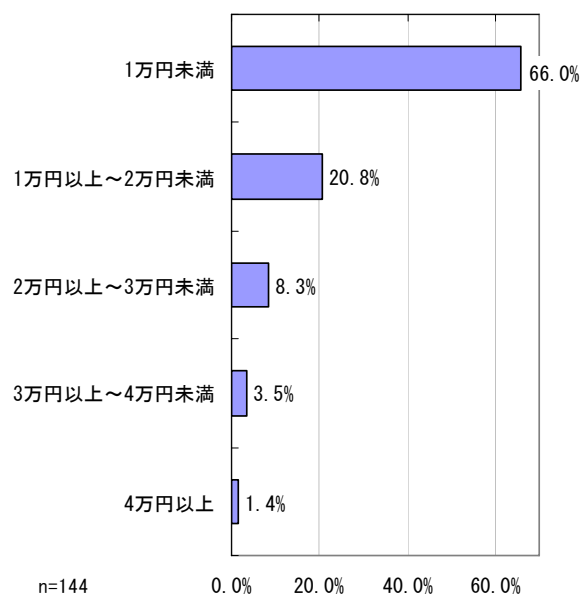
ツアー料金以外の消費額でも、「1万円未満」(66.0%)が最も多く、次いで、「1万円以上～2万円未満」(20.8%)となっている。

ツアー料金と合わせ、旅行全体にかかる消費額を抑制する傾向が続いていることがうかがえる。

ツアー料金



ツアー料金以外の支出



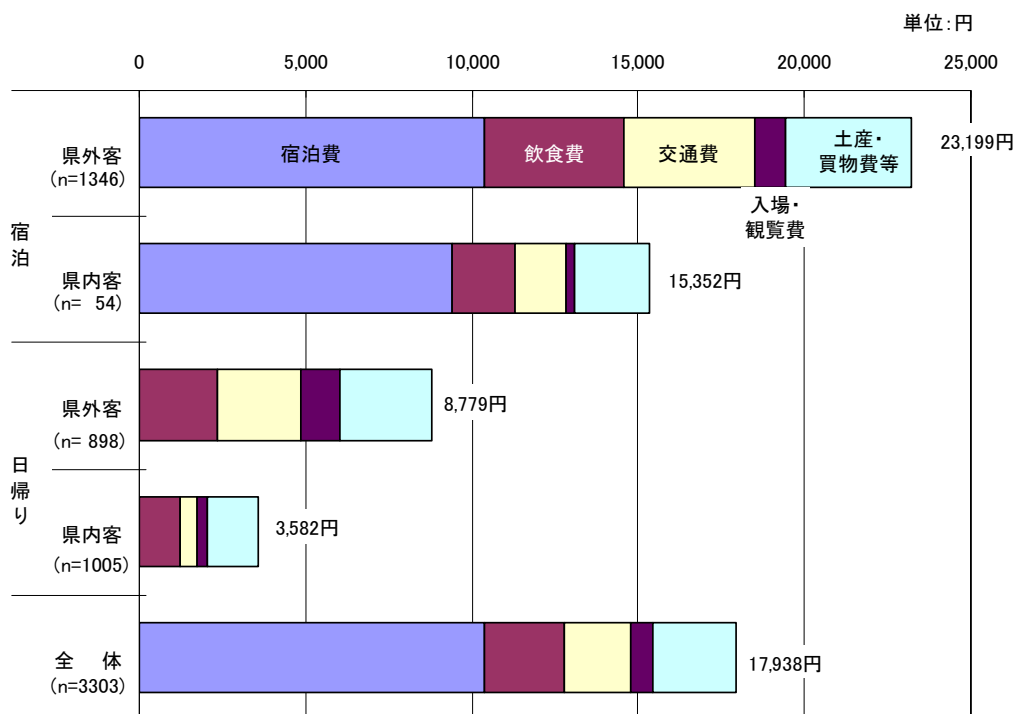
## (2) 団体ツアー以外の個人・団体旅行

4つの属性別の1人当たり平均観光消費額は、「県外からの宿泊客」が23,199円、「県内の宿泊客」が15,352円、「県外からの日帰り客」が8,779円、「県内からの日帰り客」が3,582円となった。

また、全体の平均消費額は17,938円であった。

属性		宿泊費	飲食費	交通費	入場・観覧費	土産・買物費等	合計
宿泊	県外客	10,402	4,175	3,909	932	3,781	23,199
	県内客	9,426	1,878	1,552	231	2,265	15,352
		10,364	4,086	3,818	905	3,723	22,896
日帰り	県外客	—	2,363	2,515	1,176	2,725	8,779
	県内客	—	1,249	507	281	1,545	3,582
		—	1,775	1,455	703	2,102	6,035
全体		10,364	2,403	2,002	670	2,499	17,938

※宿泊及び日帰りの合計並びに全体平均は、加重平均により算出しているため、単純平均額とは異なる



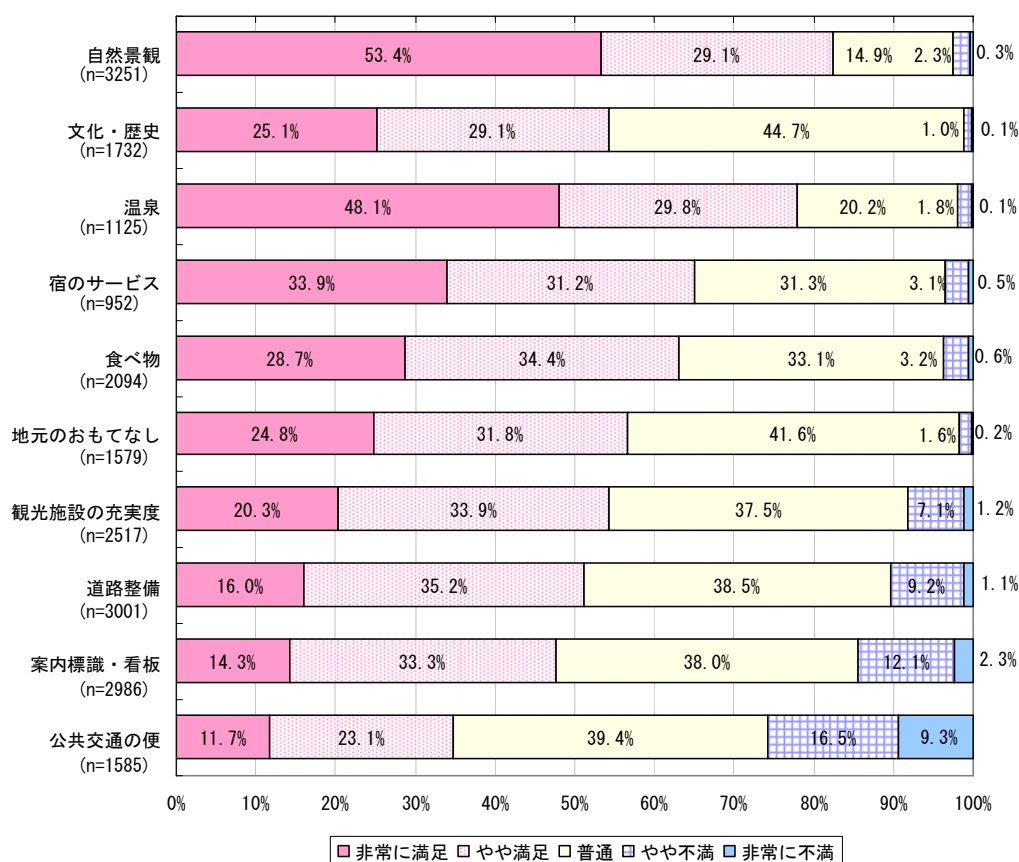
## ⑫観光客の満足度

今回の旅行において観光客が『満足』と答えた割合（「わからない」及び「不明」を除いた回答者のうち、「非常に満足」または「やや満足」と回答した人の割合）が最も高いのは「自然景観」（82.5%）で、次いで「温泉」（77.9%）、「宿のサービス」（65.1%）となっている。

逆に、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が高いのは、「公共交通の便」（25.8%）、「案内標識・看板」（14.4%）、「道路整備」（10.3%）などのインフラ面であった。

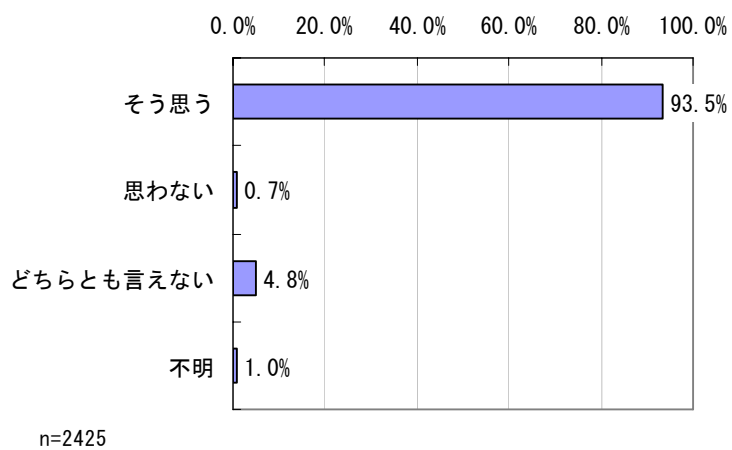
	満足	非常に満足	やや満足	普通	不満	やや不満	非常に不満
自然景観	82.5%	53.4%	29.1%	14.9%	2.6%	2.3%	0.3%
文化・歴史	54.2%	25.1%	29.1%	44.7%	1.1%	1.0%	0.1%
温泉	77.9%	48.1%	29.8%	20.2%	1.9%	1.8%	0.1%
宿のサービス	65.1%	33.9%	31.2%	31.3%	3.6%	3.1%	0.5%
食べ物	63.1%	28.7%	34.4%	33.1%	3.8%	3.2%	0.6%
地元のおもてなし	56.6%	24.8%	31.8%	41.6%	1.8%	1.6%	0.2%
観光施設の充実度	54.2%	20.3%	33.9%	37.5%	8.3%	7.1%	1.2%
道路整備	51.2%	16.0%	35.2%	38.5%	10.3%	9.2%	1.1%
案内標識・看板	47.6%	14.3%	33.3%	38.0%	14.4%	12.1%	2.3%
公共交通の便	34.8%	11.7%	23.1%	39.4%	25.8%	16.5%	9.3%

※「わからない」及び不明を除く



### ⑬ 県外客の再訪の意志

県外からの観光客に対し、また山梨に来たいと思うか尋ねたところ、「そう思う」が93.5%、「思わない」が0.7%で、多くが再訪の意志を有している。



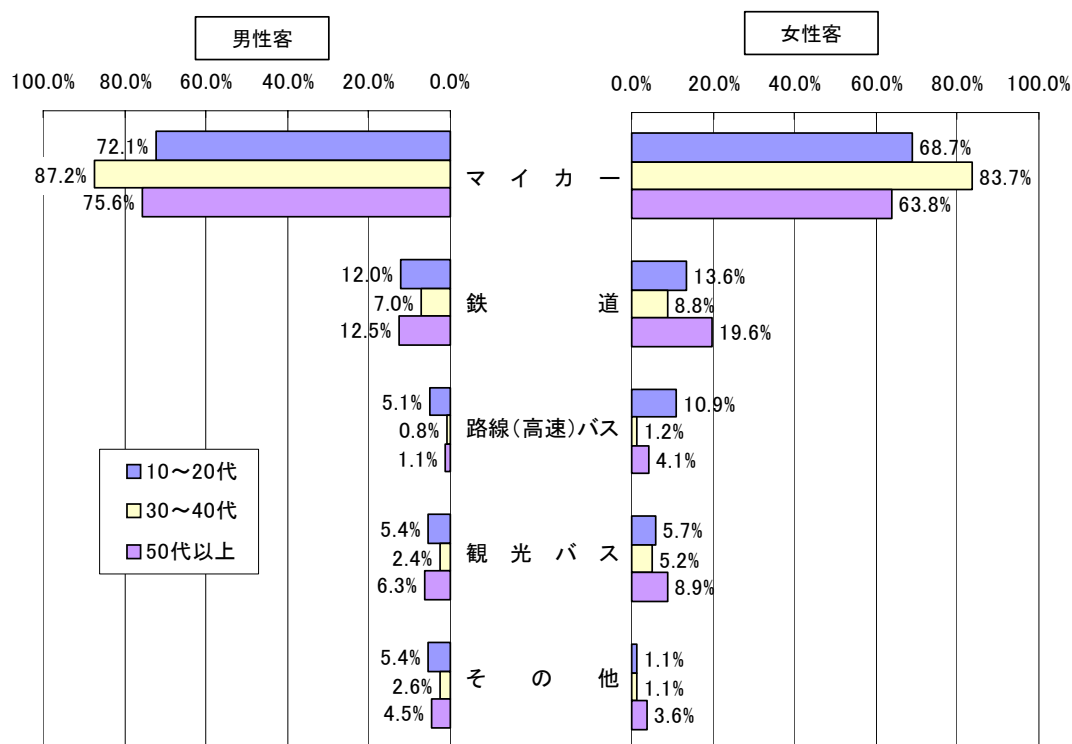
## (2) 属性（性別・年代）別の観光客の特徴

アンケート回答者の属性（性別及び年代）別に特徴を把握するため、次の項目について分析を行った。

- ①観光客の交通手段
- ②観光客の旅行目的
- ③旅行計画の参考資料
- ④宿泊の有無

### ①観光客の交通手段

交通手段は、性別・年代を問わず「マイカー」が最も多く、特に30～40代では男性が87.2%、女性は83.7%と高い割合となっている。他の交通機関別にみると、「鉄道」は「50代以上の女性」(19.6%)、「路線(高速)バス」は「10～20代の女性」(10.9%)、「観光バス」では「50代以上の女性」(8.9%)が、それぞれ他の属性に比べてやや多くなっている。

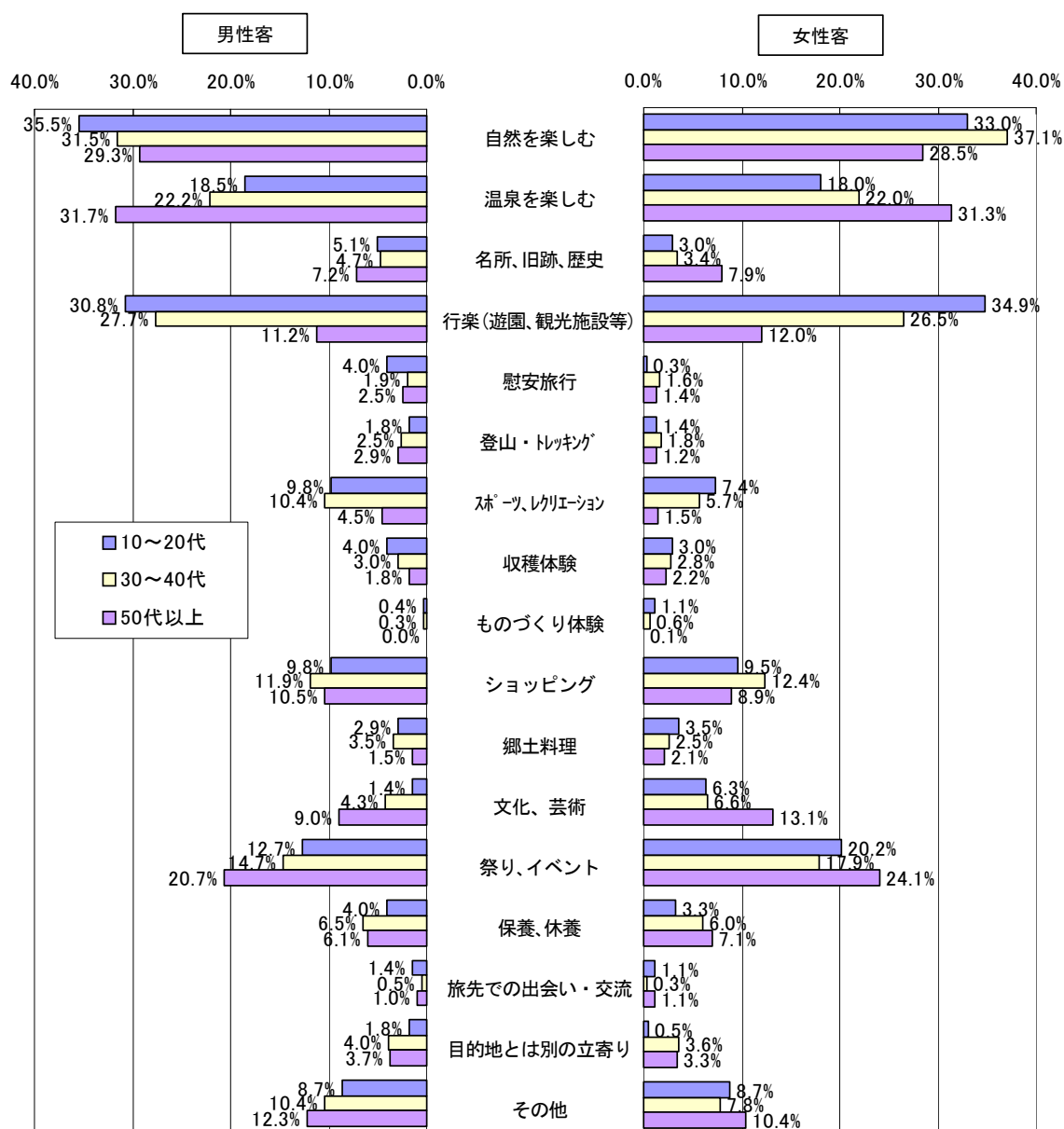




## ②観光客の旅行目的

属性別の旅行目的では、年代による志向の差はみられるものの、同年代では性別による差はあまりみられない。

旅行目的で最も多いのは、10～20代の男性と30～40代の男女が「自然を楽しむ」であるが、50代は男女とも「温泉を楽しむ」、10～20代の女性では「行楽（遊園、観光施設）」である。



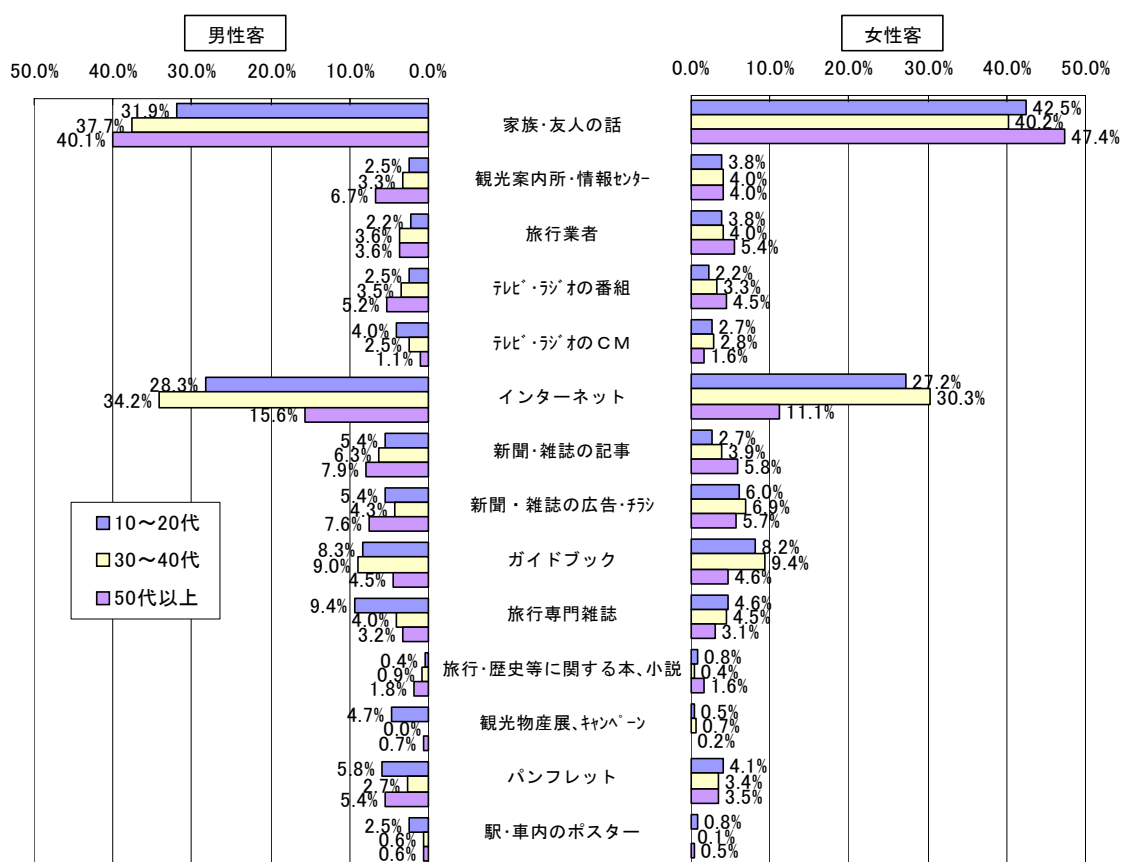
\*複数回答

### ③旅行計画の参考資料

旅行の際に参考にする資料は、各年代・性別とも「家族・友人の話」が最も多く、次いで「インターネット」となっている。

特に50代以上の女性は「家族・友人の話」が47.9%と、突出して多くなっている。その他の年代でも、相対的に女性の方が家族・友人からの口コミ情報を参考にする割合が高い。

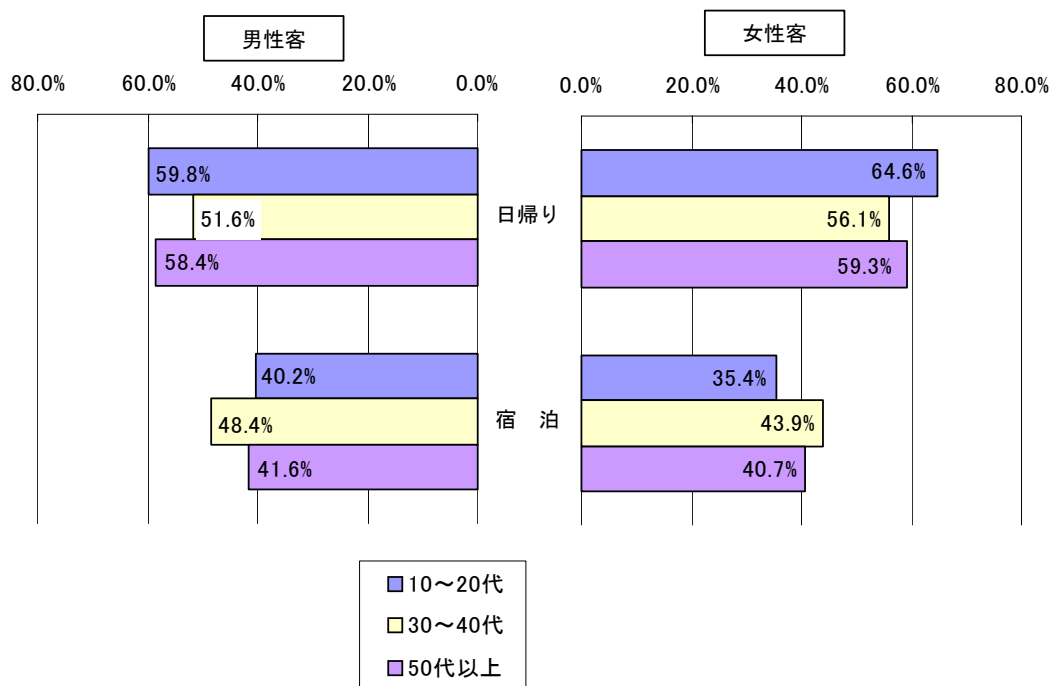
インターネットに関しては、10～20代、30～40代は男女に関わらず約25%～30%の割合に達するが、50代以上では利用者が少ない。



\*複数回答

#### ④宿泊の有無

属性別に旅行形態（宿泊か日帰りか）を分析すると、10～20代及び50代以上では「日帰り」の割合が男女とも6割前後に達するが、30～40代では「宿泊」の割合がやや高くなり、特に30～40代の男性では「日帰り」と「宿泊」の比がほぼ拮抗している。



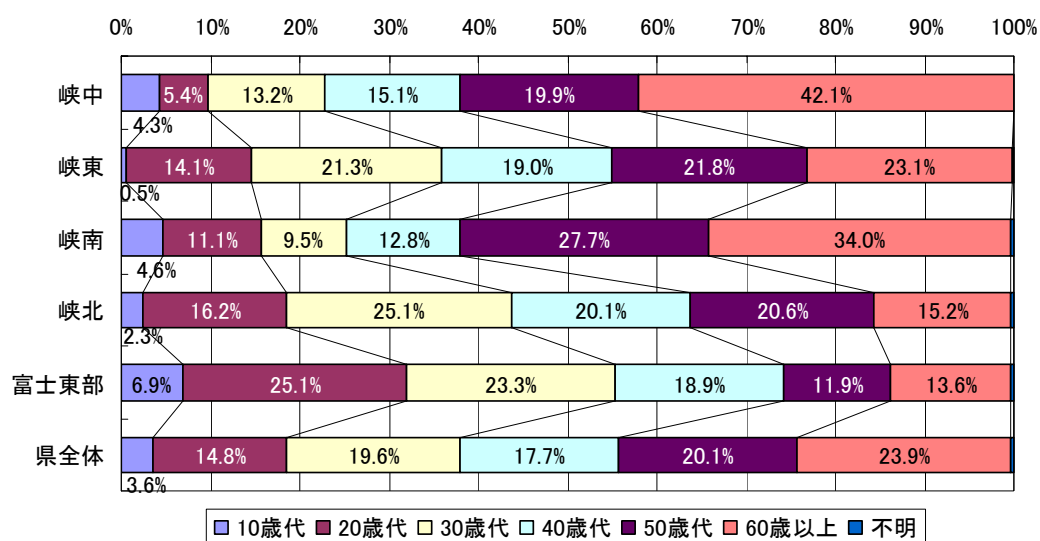
### (3) 圏域別の観光客の特徴

圏域別の観光客の特徴を把握するため、次の項目について分析を行った。

- ①アンケート回答者の属性
- ②観光客の交通手段
- ③観光客の同行人数
- ④観光客のグループ形態
- ⑤宿泊の有無
- ⑥観光客の満足度

#### ①アンケート回答者の属性

圏域別の年代構成をみると、「峡中」及び「峡南」では50歳代以上が6割以上を占めている。一方、「富士・東部」では30代以下が過半数となり、「峡北」でも30代以下が4割以上を占めるなど、年代により訪問地域に偏りがみられる。

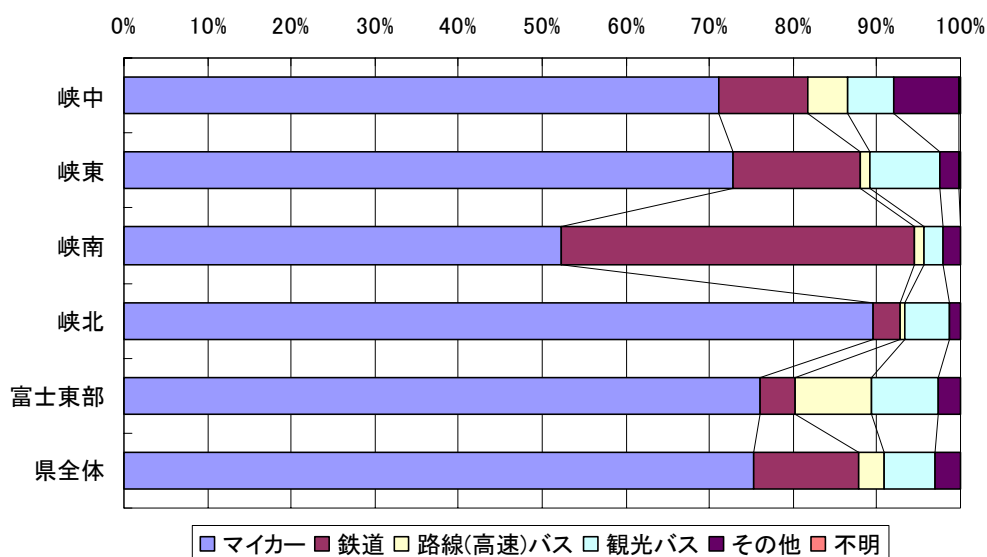


## ②観光客の交通手段

圏域別に観光客の交通手段を比較すると、いずれの圏域も「マイカー」利用が最も多いが、特に「峡南」及び「峡北」圏域では「マイカー」利用がそれぞれ 91.5%、85.7% と高い割合となっている。

それ以外では、「峡中」圏域で「鉄道」（10.9%）及び「その他」（徒歩、自転車など）（9.0%）、また「峡東」圏域では「観光バス」（9.4%）、「富士・東部」圏域では「路線（高速）バス」（8.5%）の比率が、それぞれ他地域に比べて高くなっている。

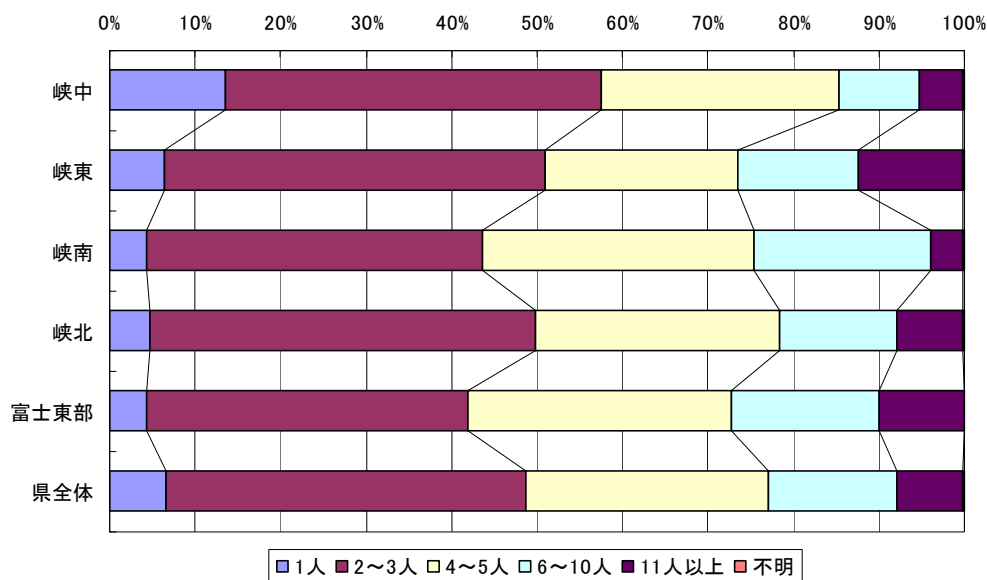
圏域	マイカー	鉄道	路線(高速)バス	観光バス	その他	不明	回答者数
峡中	71.2%	10.6%	4.6%	5.5%	7.9%	0.2%	649
峡東	72.9%	15.2%	1.1%	8.2%	2.4%	0.2%	546
峡南	52.3%	42.2%	1.1%	2.3%	2.1%	0.0%	524
峡北	89.7%	3.2%	0.5%	5.3%	1.3%	0.0%	1108
富士東部	76.0%	4.2%	9.2%	8.0%	2.6%	0.0%	662
県全体	75.4%	12.5%	3.1%	5.9%	3.0%	0.1%	3,489



### ③観光客の同行人数

圏域別に旅行者の同行者数を比較すると、いずれの圏域においても「2～3人」の割合が最も高い。「峡中」圏域では「1人」(13.6%)の割合が他圏域よりも高く、全体的にも5人以下の少人数での旅行形態が多い。

圏域	1人	2～3人	4～5人	6～10人	11人以上	不明	回答者数
峡中	14.0%	57.0%	17.3%	4.5%	6.9%	0.3%	649
峡東	5.7%	52.7%	19.2%	11.4%	10.8%	0.2%	546
峡南	14.9%	58.0%	17.3%	6.9%	2.7%	0.2%	524
峡北	4.1%	57.1%	25.9%	8.3%	4.5%	0.1%	1108
富士東部	2.7%	36.9%	35.2%	15.7%	9.2%	0.3%	662
県全体	7.5%	52.7%	23.7%	9.3%	6.6%	0.2%	3,489

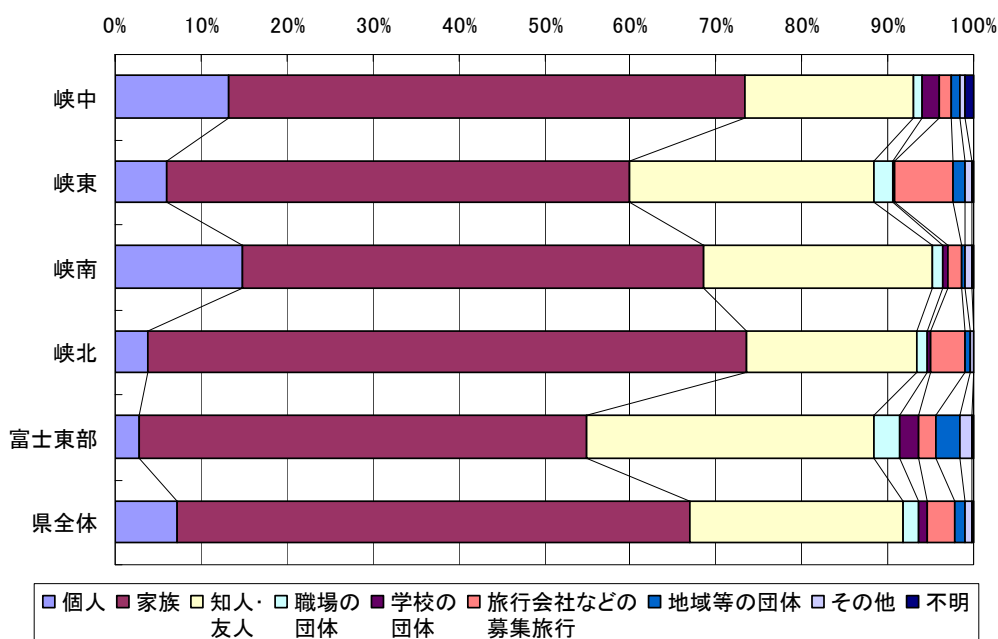


#### ④観光客のグループ形態

圏域別のグループ形態では、いずれの圏域も「家族」での旅行が最も多く、特に「峡南」圏域では71.6%と高い割合となっている。

個別にみると、「峡中」圏域で「個人」が13.8%と他圏域に比べて比率が高い。また「峡東」圏域では「旅行会社などの募集旅行」(5.4%)、「峡北」圏域では「職場の団体」(3.4%)、「富士・東部」圏域では「知人・友人」(33.2%)及び「地域等の団体」(2.5%)などが他圏域に比べてそれぞれ高くなっており、圏域ごとの旅行形態を特徴づけている。

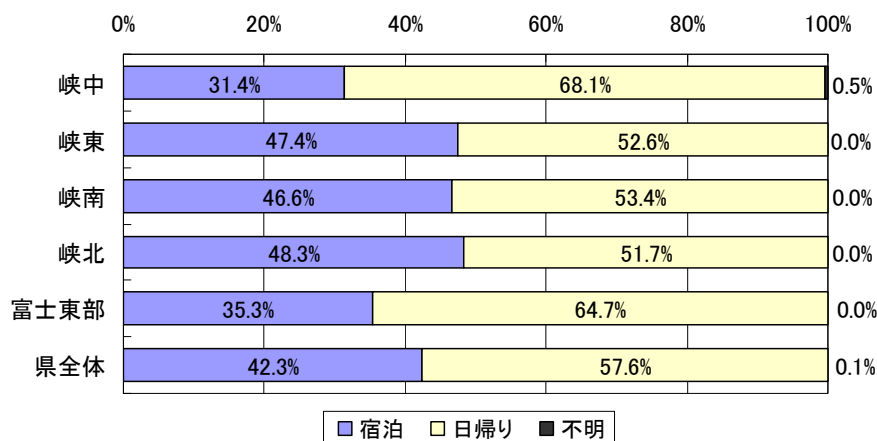
圏域	個人	家族	知人・友人	職場の団体	学校の団体	旅行会社などの募集旅行	地域等の団体	その他	不明	回答者数
峡中	13.3%	60.1%	19.7%	0.9%	2.0%	1.4%	0.9%	0.8%	0.9%	649
峡東	6.0%	53.8%	28.4%	2.4%	0.2%	6.8%	1.5%	0.7%	0.2%	546
峡南	14.9%	53.6%	26.7%	1.1%	0.6%	1.7%	0.4%	0.8%	0.2%	524
峡北	3.8%	69.7%	19.9%	1.1%	0.5%	3.9%	0.6%	0.4%	0.1%	1108
富士東部	2.7%	52.1%	33.5%	3.0%	2.3%	2.0%	2.7%	1.5%	0.2%	662
県全体	7.3%	59.7%	24.8%	1.6%	1.1%	3.2%	1.2%	0.8%	0.3%	3,489



## ⑤ 宿泊の有無

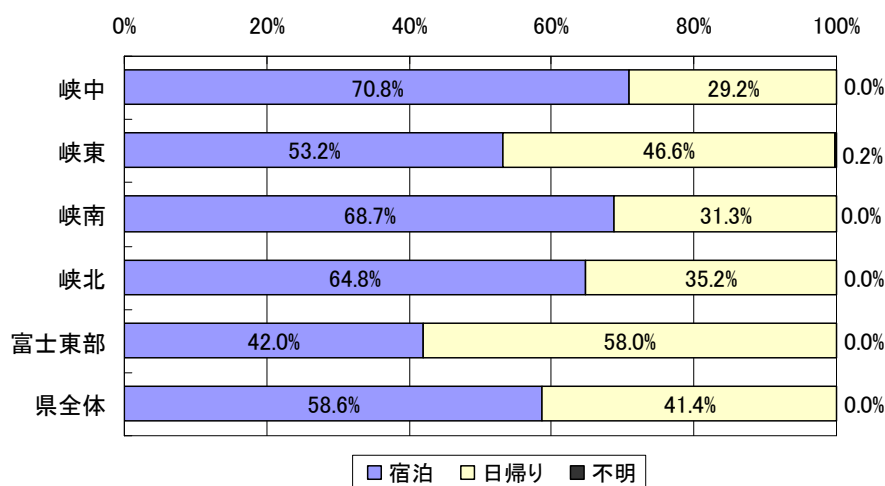
圏域別に旅行形態（宿泊か日帰りか）をみると、県外・県内を合わせた全体では「峡東」、「峡南」及び「峡北」では「宿泊」と「日帰り」がほぼ拮抗しているが、「峡中」及び「富士・東部」では「宿泊」は1/3程度にとどまっている。

宿泊／日帰り(全体)



県外からの観光客に限ってみると、「富士・東部」は全体の傾向と同じく日帰り客が中心であるが、「峡中」、「峡南」及び「峡北」で「宿泊」が6割以上に達しており、県外客の居住地である首都圏から離れた地域では、宿泊者の割合が多くなっている。

宿泊／日帰り(県外客のみ)





## ⑥観光客の満足度

観光の分野別の満足度を、圏域別に比較した（ただし、「わからない」及び「不明」の回答は除く）。

### ◆峡中

全般的な傾向は、県全体の満足度と同様の傾向であるが、特に「文化・歴史」に対する満足度が高くなっているが、「宿のサービス」や「食べ物」、「案内標識・看板」などの満足度が県全体に比べてやや低くなっている。

### ◆峡東

全国的にも知名度の高い「温泉」に対して、最も高い満足度になっている。県全体の傾向と比べても、「自然景観」や「案内標識・看板」の満足度が若干低いものの、その他の項目は、県全体の満足度を上回っている。

### ◆峡南

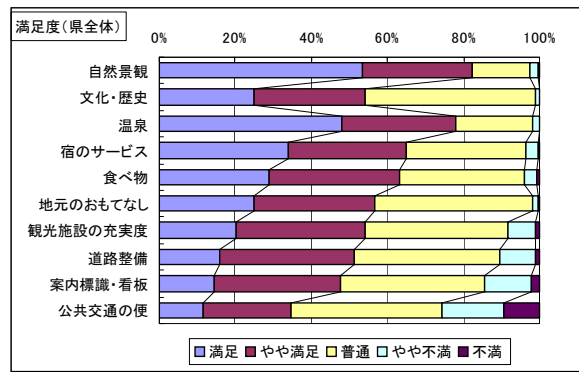
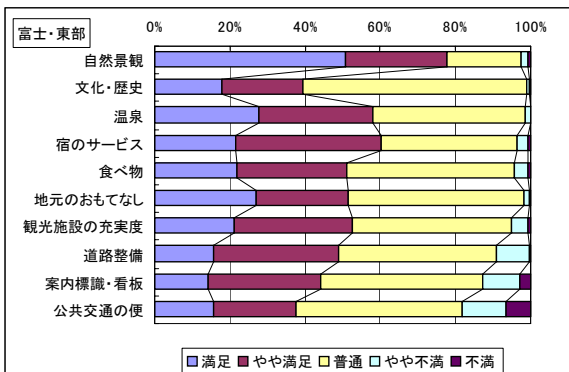
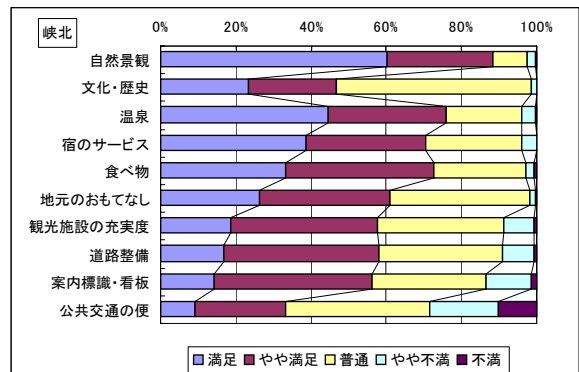
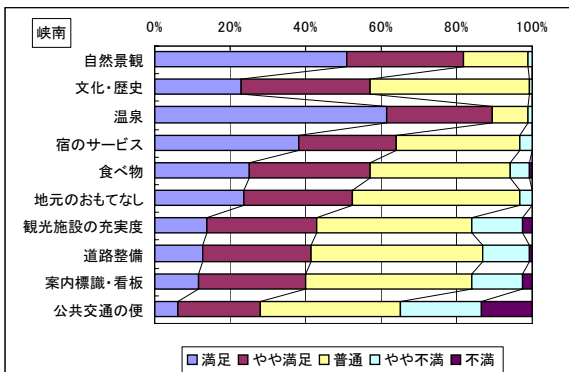
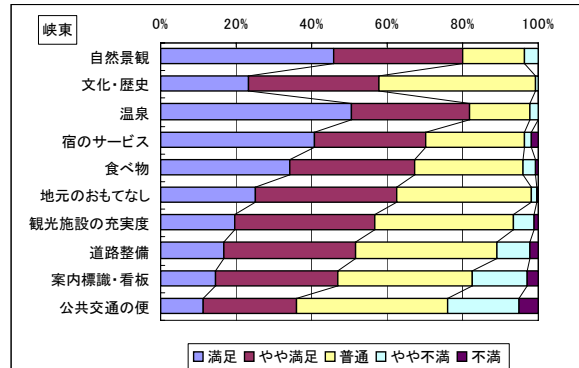
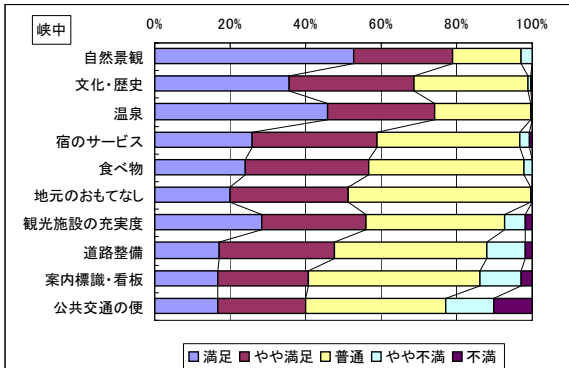
峡東圏域と同様、「温泉」に対する満足度が高く、5圏域の中で最も高い満足（「満足」＋「やや満足」）が得られている。一方で、「観光施設の充実度」や「道路整備」、「公共交通の便」などへの不満感が多くなっている。

### ◆峡北

「自然景観」への満足度が5圏域の中で最も高くなっているほか、「食べ物」、「案内標識・看板」なども県全体に比べ満足度が高くなっているが、「文化・歴史」峡北圏域は、「文化・歴史」を除いて概ね県全体の満足度よりも上回っており、特に「自然環境」や「食べ物」に対する満足度が高い。

### ◆富士・東部

「自然景観」への満足度が最も高いものの、各項目とも満足度が県全体よりも低く、特に「温泉」、「文化・歴史」、「食べ物」の項目では「満足」＋「やや満足」が10ポイント以上下回っている。





## 2. 宿泊客数調査票

### 宿泊客数・集計票

(観光目的以外の宿泊も含む)

種 別 1 ホテル・旅館 2 民宿ペンション  
 3 ユースホステル 4 社会教育施設  
 (○をつけて 5 公共宿泊施設 6 キャンプ場  
 ください) 7 その他 ( )

貴施設名			収容人員	人
市町村名		TEL	FAX	

問1-① 宿泊客数(延べ人数) (単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成18年													

問1-② ①のうち外国人宿泊者の利用人数 (単位:人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成18年													

問1-③ 外国人宿泊者の国籍 (単位:人)

	韓国	中国	台湾	香港	タイ	フィリピン	シンガポール	マレーシア	その他アジア	アメリカ	カナダ	南米	合計
平成18年													
	アフリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン	イタリア	スイス	ロシア	その他ヨーロッパ	中近東	オーストラリア	ニュージーランド	
平成18年													

問2 平成18年の観光客の利用動向や、特徴などについて、お気づきの点がありましたら御記入ください。

--

問3 山梨の観光について、御意見や御要望等がありましたら御記入ください。

--

### 3. 観光客アンケート調査票

## やまなしの観光アンケート (観光地点用)

### 山梨県観光部観光企画課

調査地点名：	調査年月日：平成 年 月 日
調査員名：	調査時刻：( : )

このたびは、ようこそ「富士の国やまなし」へお越しくださいました。山梨県では、観光客の皆様を温かくお迎えすることができる観光地をつくるため、アンケート調査を実施しております。大変お手数をおかけしますが、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

Q 1. あなたの性別・年齢をお答え下さい。

1. 男	2. 女
------	------

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上
---------	---------	---------	---------	---------	----------

Q 2. あなたのお住まいはどこですか。現在の居住地をお答え下さい。

1. 県内	2. 県外 (都道府県名： )	3. 外国 (国名： )
-------	-----------------	--------------

Q 3. 県外又は外国にお住まいの方にお聞きます。あなたはどのくらいの割合で山梨を訪れますか。

1. 1年に1回以上	2. 2～3年に1回程度	3. 5年に1回程度
4. 10年に1回程度	5. 今回の旅行が初めて	6. その他 ( )

Q 4. あなたのお住まいから当地まで利用された交通機関のうち主なもの1つだけに○印をつけて下さい。

1. マイカー	2. 鉄道	3. 路線 (高速) バス	4. 観光バス	5. その他 ( )
---------	-------	---------------	---------	------------

Q 5. この観光地へは何人でいらっしゃいましたか。1つだけに○印をつけて下さい。

1. 1人	2. 2～3人	3. 4～5人	4. 6～10人	5. 11人以上
-------	---------	---------	----------	----------

Q 6. この観光地へはどなたと一緒にいらっしゃいましたか。1つだけに○印をつけて下さい。

1. 個人	2. 家族	3. 友人・知人	4. 職場の団体	5. 学校の団体	6. 旅行会社などの募集团体
7. 地域等の団体	8. その他 ( )				

Q 7. 今回の旅行の主な目的は何ですか。(複数回答可)

1. 自然を楽しむ	2. 温泉を楽しむ	3. 名所、旧跡、歴史	4. 行楽 (遊園地、観光施設等)	5. 慰安旅行
6. 登山・トレッキング	7. スポーツ、レクリエーション	8. 収穫体験	9. ものづくり体験	
10. ショッピング	11. 郷土料理	12. 文化、芸術	13. 祭り、イベント	14. 保養・休養
15. 旅先での出会い・交流	16. 目的地とは別の立寄り	17. その他 ( )		

Q 8. 旅行を計画されるにあたって主に何を参考にされましたか。(複数回答可)

1. 家族・友人の話	2. 観光案内所・情報センター	3. 旅行業者	4. テレビ・ラジオの番組	5. テレビ・ラジオのCM
6. インターネット	7. 新聞・雑誌の記事	8. 新聞・雑誌の広告・チラシ	9. ガイドブック	10. 旅行専門雑誌
11. 旅行・歴史等に関する本、小説	12. 観光物産展、キャンペーン	13. パンフレット	14. 駅・車内のポスター	

Q 9. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。宿泊の場合は、当県で何泊するかもお答え下さい。

1. 日帰り	2. 宿泊	泊	日 (うち山梨県	泊)
--------	-------	---	----------	----

Q 10. 宿泊の方だけにお伺いします。宿泊地と、そこで何泊される(された)かお答え下さい。

1. 湯村温泉郷 ( 泊)	2. 積翠寺温泉 ( 泊)	3. 甲府市内 ( 泊)
4. 石和温泉郷 ( 泊)	5. 春日居温泉郷 ( 泊)	6. 塩山温泉郷 ( 泊)
7. 三富温泉郷 ( 泊)	8. 下部温泉郷 ( 泊)	9. 西山温泉郷 ( 泊)
10. 芦安温泉郷 ( 泊)	11. 増富ラジウム温泉郷 ( 泊)	12. 富士河口湖温泉郷 ( 泊)
13. その他 (県内：施設名： 泊)	(県外： 県 泊)	

Q11-1. 今回の旅行ではここ以外に、どこに立寄られましたか。または、どこに立寄る予定ですか。

1. 山梨県内のみ (Q11-2へ)	2. 県外のみ(Q11-3へ)
3. 山梨県内・県外両方立寄る(Q11-2、11-3へ)	4. ここ以外、どこにも立寄らない(Q12へ)

Q11-2. 山梨県内（ここ以外）に立寄る方にお伺いします。立寄られた（または、立寄る予定の）地域と箇所数をお答え下さい。

1. 甲府市内――（箇所）	2. 峡中（南アルプス市方面）――（箇所）
3. 峡東（石和温泉、フルーツパーク、恵林寺方面）――（箇所）	
4. 峡北（清里、小淵沢、八ヶ岳方面）――（箇所）	
5. 峡南（身延山、下部温泉、西山温泉方面）――（箇所）	
6. 富士五湖周辺――（箇所）	7. 東部（都留、大月、上野原方面）――（箇所）

Q11-3. 県外に立寄る方にお伺いします。立寄られた（または、立寄る予定の）地域をお答え下さい。

1. 首都圏(除く「北関東」)	2. 北関東地方(群馬・栃木・茨城)	3. 信越地方
4. 東海地方	5. 北海道・東北地方	6. 北陸地方
		7. 西日本

Q12. 今回の旅行で、山梨県内で使ったお金（現金のほか、クレジットカード、プリペイドカードの利用も含む）は、1人あたりおいくらですか。また、その内訳もあわせて教えてください。もしはっきりしない場合は、だいたいの割合で結構ですから教えてください。

①旅行会社の企画をご利用の方

1. ツアー料金（ ）円	2. それ以外の総消費額（ ）円
--------------	------------------

②上記以外の方

1. 宿泊費（ ）円	2. 飲食費（ ）円
3. 交通費（ ）円	4. 入場・観覧費（ ）円
5. 土産・買物費（ ）円	6. その他（ ）円

注)・宿泊施設内での飲食費は、「飲食費」でなく「宿泊費」に入れてください。  
 ・「交通費」には、ガソリン代、有料道路料金、自動車レンタル料金なども含まれます。

Q13. 今回の旅行での満足度をお答え下さい。(該当するものに○印をつけて下さい)

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	わからない
1. 自然景観	1	2	3	4	5	6
2. 文化・歴史	1	2	3	4	5	6
3. 温泉	1	2	3	4	5	6
4. 宿のサービス	1	2	3	4	5	6
5. 食べ物	1	2	3	4	5	6
6. 地元のおもてなし	1	2	3	4	5	6
7. 観光施設の充実度	1	2	3	4	5	6
8. 道路整備	1	2	3	4	5	6
9. 案内標識・看板	1	2	3	4	5	6
10. 公共交通の便	1	2	3	4	5	6

Q14. 県外にお住まいの方に伺います。また山梨へ来てみたいと思いますか。

1. そう思う	2. 思わない	3. どちらとも言えない
---------	---------	--------------

Q15. 山梨県では観光客の皆さんにとって快適で利用しやすい観光地づくりを目指しています。ご意見を自由にご記入下さい。

